

# 令和元年度事業報告書

(法人本部)

社会福祉法人 こうほうえん

鳥取県境港市誠道町 2083 番地

## 令和元年度事業報告書（法人本部）

### 1. トップメッセージ

理事長 廣江 研

2019年5月、天皇陛下御即位に伴い元号が平成から令和に変わりました。ラグビーのワールドカップの日本大会の開催などで多くの外国人が日本に訪れていましたが、年明けよりの新型コロナウイルスの感染拡大により、国内外の往来が途絶えインバウンド消費が落ち込むこととなりました。法人としても、3月以降は施設内に感染を広げないよう感染症対策に追われ職員に大きな負担がかかりました。新型コロナウイルスの1日も早い世界的終息が望まれます。

5月にベトナムからの初めての技能実習生が6名到着しました。準備段階から2年余り、制度上の諸問題などをクリアして新戦力としてようやく向かえ入れることができました。勤務態度も真面目な彼ら彼女らは、現在他の職員にも大きな刺激となっています。今後、日本の介護をしっかりと学び現場で活躍していただきたいと思います。

本年度は、10月に練馬区上石神井に40床の特養と4床のショートステイをオープンいたしました。木造二階建ての小さな施設ですが、街の風景に溶けこんだおしゃれな建物が出来上がりました。沿線にある下落合の施設との相乗効果を発揮して地域の介護力のアップの一助となればと思います。

また、同月に第10回オールジャパンケアコンテストを東京都国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催しました。第10回目を迎える節目の年に東京の地で開催できましたこと、関係各位の皆様改めて御礼を申し上げます。当日は、前回同様全国各地より介護士が集まって技能を競い合いました。本年より、国際交流部門として外国人のための部門を設けました。オールジャパンから世界につながる第一歩として一層価値のある大会にしていきたいと考えています。

2020年1月14日 社会福祉法人こうほうえん、天易養老発展有限公司はアザレアコートこうほうえんで「介護事業・リハビリテーション事業戦略的支援契約」の調印式を開催し、両者を代表して廣江研理事長と譚偉(タン ウェイ)董事長が契約書に署名しました。これから高齢化が進む中国において日本式の介護やリハビリのノウハウを法人としてコンサルテーションを行っていく計画です。

10月の消費税改定による社会保障費への財源確保により、介護職員の特定処遇改善加算が付くようになり、多い人では1ヶ月あたり2万円弱の給与の増額が実現しました。国家として社会保障費が増大するのは必ずしも望ましいことではありませんが、現場で働く職員の士気の高まりや新たに介護しを目指そうと思う人が増えるための政策は大切なことと考えます。

今年度も昨年につき増収減益となり、収支差がほとんどでない決算になりました。首都圏を中心に有効求人倍率が高止まりし、人件費の高騰をコントロールできないことが大きな原因に挙げられます。また、地域によっては人口減が加速し介護サービス必要量が減少しはじめていることも要因と考えられます。新年度に向けて原因分析とともに法人の基礎体力の強化に努めてまいります。と同時に法人としては、『住みなれた街で最後まで』という方針のもと米子市永江地区の再開発などに今後とも地域住民の皆さんとともに活動を続けていきたいと思っております。引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

## 2. 令和元年度トピックス

- ・「上石神井幸朋苑」事業開始
- ・「外国人技能実習生」8名受入（鳥取：ベトナム1期生6名、東京：フィリピン1期生2名）
- ・天易養老発展有限公司との間で「介護事業・リハビリテーション事業戦略的支援契約」締結

## 3. 令和元年度 理事会、評議員会の開催（開催日、議案）

定款に定められた議題を議決しています。また、定められた報告事項も実施しています。

区分	開催月日	議題
理事会 招集日 令和元年 5月28日	令和元年 6月 6日（木）  理事出席状況 (7/7)  監事出席状況 (2/2)	1号 平成30年度事業報告書の認定について 2号 平成30年度決算報告書の認定について ・監事監査報告 坂口監事から会計監査報告 石水監事から業務監査報告 ・監査法人PWCあらた有限責任監査法人の「独立法人の監査報告書」 3号 定款変更の承認について 4号 給与規程の一部改定について 5号 職務審査委員会規則の改定について 6号 法人指導監査是正・改善報告書に提出について 7号 当期活動増減差額の積立金繰り入れについて 8号 定時評議員会の開催について ・開催日 令和元年6月24日（月）18:00より 業務執行状況報告 ☆社会福祉充実残高の算出結果、マイナスになるので0円で報告 ☆グループホームの家賃改訂の取り組み旨を報告

<p>理事会 招集日 令和元年 6月17日</p>	<p>令和元年 6 月 24 日 (月) 理事出席状況 (7/7) 監事出席状況 (2/2)</p>	<p>1号 理事長の選任について ・ 廣江研理事を理事長に選任 2号 施設長の人事について ・ 7月1日付に人事として 選任 介護老人保健施設なんぶ幸朋苑 施設長 濱副隆一 3号 経理規程の一部改訂について</p>
<p>理事会 招集日 令和元年 7月29日</p>	<p>令和元年 8 月 8 日 (木) 理事出席状況 (6/7) 欠：角田賢 監事出席状況 (2/3) 欠：小林達子</p>	<p>1号 上石神井幸朋苑の設備整備の入札について ・ 10月開設予定の上石神井幸朋苑のベッドの購入価格が10百万円を超える見込みなので、法人規程により、承諾を求めるもの 業務執行状況の報告 ☆令和元年度第1四半期の事業活動状況について ☆入札結果の報告（木製家具、事務備品） ☆消費税率改定への対応 ☆レストランアザレアコートクレジットカード及び電子マネーの導入について 導入時期を10月とする ☆内部管理体制について</p>
<p>理事会 招集日 令和元年 9月2日</p>	<p>令和元年 9 月 10 日 (火) 理事出席状況 (7/7) 監事出席状況 (3/3)</p>	<p>1号 定款の一部改訂について 2号 施設長人事について ・ 10月1日付で新設の介護老人福祉施設上石神井幸朋苑 任命 森合 雅人 3号 諸規程の一部改訂について ①就業規則 ②就業規則 ③就業規則 ④給与規程 ⑤非正規職員就業規則 4号 福祉はぐくみ企業年金に係る取得規程の改定について 5号 生涯設計手当給付規程の制定について 6号 経理規程の一部改訂について 7号 会計監査人に対する報酬について 8号 いなば幸朋苑空調設備改修工事の工事契約の締結について 9号 平成30年度事業区分及び拠点区分間繰入金明細書の修正について 業務執行状況の報告 ☆上石神井幸朋苑のベッド購入に係る入札結果について ☆新規事業開始及び事業廃止 ☆内部管理体制の運用状況・監査関係 ☆令和元年度 介護職員等特定処遇改善加算（介護）、福祉・介護職員等 特定処遇改善加算（障害）の支給について ☆消費税増税への対応</p>

<p>理事会 招集案内 省略</p>	<p>令和元年 10 月 17 日 (木) 理事賛同 (7/7) 監事賛同 (3/3)</p>	<p>定款 27 条 2 項の規定による電磁的記録による理事会 1 号 施設長の人事について ・理事全員の賛同を得て 11 月 1 日付 介護老人福祉施設上石神井幸朋苑 北村 貢</p>
<p>理事会 招集日 令和元年 11 月 4 日</p>	<p>令和元年 11 月 12 (火) 理事出席状況 (7/7) 監事出席状況 (3/3)</p>	<p>1 号 うきま幸朋苑大規模改修計画について ・建物・設備劣化診断の結果、長期修繕計画を受け、大規模修繕計画策定 2 号 うきま幸朋苑大規模改修の資金計画について 3 号 うきま幸朋苑大規模改修の設計管理委託業者の選定 4 号 評議員会の開催及び議案について ・開催日 令和元年 11 月 26 日 午後 6 時 業務執行状況の他報告 ☆平成 30 年上期事業活動収支状況報告 ☆内部管理体制の運用状況・監査関係</p>
<p>理事会 招集日 令和元年 12 月 20 日</p>	<p>令和元年 12 月 28 日 (土) 理事出席状況 (7/7) 監事出席状況 (2/3) 欠：坂口千加 広</p>	<p>1 号 介護事業支援受託事業及び法律業務委託の委託契約の締結について ・介護・リハビリテーション事業戦略的支援契約の締結 契約相手 天易：中国蘇州天易養老発展有限公司 2 号 定款の一部変更 ・基本財産の追加及び収益事業用財産の記載 ・収益を目的とする事業の追加 3 号 福祉用具貸与事業所の倉庫の購入について 4 号 評議員会の開催及び議案について ・開催日 令和 2 年 1 月 10 日 午後 3 時 30 分</p>
<p>理事会 招集日 令和元年 1 月 16 日</p>	<p>令和元年 1 月 27 日 (月) 理事出席状況 (6/7) 欠：角田賢 監事出席状況 (3/3)</p>	<p>1 号 にしまち幸朋苑の住宅改修工事について 2 号 経理規程の改訂について 3 号 就業規則及び給与規程の改訂について ・就業規則 ・給与規程 業務執行状況の他報告 ☆令和元年度 3 四半期の事業活動収支実績 ☆内部管理体制の運用状況・監査結果</p>

<p>理事会 招集日 令和2年 3月6日</p>	<p>令和2年3月 18日(水) 理事出席状況 (7/7) 監事出席状況 (3/3)</p>	<p>1号 令和2年度事業計画について ・中期計画に沿った法人全体の事業計画を説明 ・保育所、障害施設の個々の事業所の計画と監査の計画を説明</p> <p>2号 令和元年度収支補正予算案の認定について</p> <p>3号 令和2年度予算案の認定について</p> <p>4号 施設長人事について ・令和2年4月1日付 任命 ①南東京エリア総合施設長 北村 貢 ②いなば幸朋苑総合施設長兼法人本部人財部長 櫻井 伸哉 ③介護老人福祉施設新しいなば幸朋苑兼ケアハウス新しいなば幸朋苑施設長 石井 陽介 ④介護老人福祉施設うきま幸朋苑施設長 田中 理恵子 ⑤キッズタウン東十条保育園園長 久保 正子 ⑥キッズタウンむかいはら保育園園長 江田 かよ子 ⑦介護老人福祉施設上石神井幸朋苑施設長 住田 一晃 ⑧キッズタウンかみごとう園長 永見 和泉 ⑨介護老人福祉施設にしまち幸朋苑施設長 田中 俊介</p> <p>5号 就業規則の一部改訂について</p> <p>6号 給与規定及び非正規職員就業規則の一部改訂について</p> <p>7号 福祉用具貸与事業倉庫の賃貸契約について</p> <p>8号 前期末支払資金残高の取崩し等について</p> <p>9号 積立金の取崩し及び当期末支払資金残高の積立金繰り入れについて</p> <p>10号 評議員会開催日及び議案の承認について ・開催日：令和2年3月26日(木) 午後5時30分</p> <p>業務執行状況の報告 ☆令和2年1月の事業活動収支状況報告 ☆内部管理体制の運用状況・監査結果</p>
<p>定時評議員会 招集日 令和元年 6月6日</p>	<p>令和元年6月 24日(月) 評議員出席状況 (8/10) 欠：古瀬清夫、 鈴木将雄 監事出席状況 (2/2)</p>	<p>1号 平成30年事業報告の承認について</p> <p>2号 平成30年度計算書類及び財産目録の承認について</p> <p>3号 定款変更について</p> <p>4号 理事及び監事並びに会計監査人の選任について ・理事は2年の任期更改時期に当たり、7人全員を更改選任 ・監事は任期2年の2人を更改し、7月1日付で小林達子氏を新規選任 ・会計監査人は年毎の選任であり、PWCあらた有限責任監査法人を選任</p> <p>5号 理事及び監事に対する報酬の承認について ・役員報酬・役員退職慰労金規程の限度額で、理事長及び常勤監事2人の報酬を説明</p>

		6号 法人監査是正・改善報告書の提出について 業務執行状況の報告 ☆社会福祉充実残高の算出結果、該当しない旨を報告
評議員会 招集日 令和元年 11月12日	令和元年11月 25日(月) 評議員出席状 況(8/10) 欠:古瀬清夫、 鈴木将雄 監事出席状 況(3/3)	1号 定款細則の一部改訂 ・基本財産に上石神井幸朋苑の建物を記載 ・公益を目的とした特定技能に係る登録支援機関事業を追加 2号 平成30年度事業区分及び拠点区分間繰入金明細書の修正について ・鳥取県監査指導課より相違しているとの指摘をうけたので修正 資金収支内訳表に6事業所において記載相違 業務執行状況の報告 ☆令和元年度上期収支実績
評議員会 招集日 令和元年 12月28日	令和2年1月 10日(金) 評議員出席状 況(8/10) 監事出席状 況(3/3)	1号 定款の一部変更 ・基本財産の追加及び収益事業用財産の記載 ・収益を目的とする事業の追加 業務執行状況の報告 ☆令和元年11月末収支実績 ☆(旧)住宅型有料老人ホームかもめの運営受託について ☆福祉用具倉庫の購入について ☆介護・リハビリテーション事業の支援契約の締結について
評議員会 招集日 令和2年 3月18日	令和2年3月 26日(木) 評議員出席状 況(10/10) 監事出席状 況(3/3)	1号 令和2年度事業計画案の認定について 2号 令和元年度収支補正予算案の認定について 3号 令和2年度予算案の認定について 業務執行状況の報告 ☆令和2年1月末収支実績

4. 第5次中期目標の進捗状況(令和元年度～令和3年度)

[達成] ◎:完了、○:実施中、-:未着手

第5次中期目標	担当	達成	トピック的項目
I こうほうえんが中心となった圏域内ワンストップサービス体制の構築【鳥取】 東京におけるこうほうえんブランド・モデルの構築【東京】			
1 地域の情報センターになる ①【共通】適正包括圏域の設定とエリア再構築 ②【共通】地域の情報センター化 ③【共通】地域住民の活躍の場作り	エリア	○	・米子市永江地区で永江を考える会への参画・カーシェアリング事業

2 福祉の総合窓口になる ①【共通】全世代型サービス提供体制の構築 ②【共通】利用者情報共有と最適なサービス接続	エリア	○	立上げ ・外部ケアマネ向け研修定着（錦海リハ、いなば）
3 地域包括ケアに向けた強みの確立 ①【共通】認知症、リハビリ、看取り3本柱確立 ②【東京】保育、障がい、介護モデルの構築	エリア	○	・日本生産性本部利用者満足度調査導入
4 こうほうえんノウハウの見える化 ①【共通】委員会による手順見直し ②【共通】サービスの質の指標化	委員会	★	★
<b>II 職員採用・育成力のレベル上げ【共通】</b>			
1 キャリアパスの再構築 ①【共通】処遇と連動したキャリアパスの構築	人財	★	★
2 管理者層の強化 ①【共通】指導できる中堅層の育成 ②【共通】定期人事異動の活性化を通じた育成 ③【共通】全中途採用者を対象とした研修定例化 ④【東京】無資格採用者向け資格取得支援 ⑤【東京】即戦力採用から自前育成へのシフト	教育 人財 教育 東京 東京	○	・令和2年度4月、5月人事異動での施設長級異動 ・東京地区介護中途採用者研修創設
3 採用アプローチの強化 ①【共通】世代別・採用分類別採用ツールの強化	人財	★	★
4 採用対象の拡大 ①【共通】外国人労働者の受入れ ②【共通】初任者研修からの採用 ③【鳥取】地域総合支援室からの採用	人財 教育 総合	○ ○ ○	外国人技能実習生8名受入れ（鳥取：6名東京：2名）
5 コミュニケーションの強化 ①【共通】こうほうえん2040年ビジョンの策定 ②【共通】会議見直しでの課題集約、回答迅速化 ③【共通】上司による職員面談の定型化 ④【共通】社内報の見直し	経営 経営 人財 経営	○ ○ — ○	・互恵互助第6版発行
6 働きやすい職場環境の構築 ①【共通】健康経営の導入 ②【鳥取】勤務シフトの見直し	健康 エリア	○ ○	・フレックスタイム制度の導入

7 将来の種蒔きの強化 ①【共通】 実習・ボランティア・見学者満足向上 ②【共通】 出前授業の拡大と定着	エリア	★	★
<b>III 生産性の向上【共通】</b>			
1 ICTの導入 ①【共通】 技術検討委員会の設置 ②【共通】 mimote 記録システム導入	委員会 教育	◎ ○	・よなご特養ミモテ 記録システム導 入
2 間接業務の効率化 ①【共通】 業務洗い出しと再標準化 ②【共通】 管理職の管理業務効率化 ③【共通】 間接経費の削減	経営 経営 総務	— — ○	★
3 生産性指標の策定 ①【共通】 管理会計の導入 ②【共通】 生産性指標の設定 ③【共通】 リスクマネジメント体制の強化	総務 経営 法務	○ ○ ○	・新規指標による令 和 2 年度予算策 定

5. 当該年度の法人本部活動状況

(1) 会議体についての評価

○法人連絡会議の開催

回数	開催日	議題	参加人数
49	平成 31 年 4 月 11 日 (木)	1 本部報告 2 委員会報告 3 エリア報告 4 理事長、副理事長、その他連絡事項	106 名
50	令和元年 5 月 13 日 (月)		110 名
51	令和元年 6 月 17 日 (月)		115 名
52	令和元年 7 月 11 日 (木)		104 名
53	令和元年 8 月 9 日 (金)		101 名
54	令和元年 9 月 10 日 (火)		105 名
55	令和元年 10 月 10 日 (木)		108 名
56	令和元年 11 月 12 日 (火)		104 名
57	令和元年 12 月 11 日 (水)		105 名
58	令和 2 年 1 月 10 日 (金)		105 名
59	令和 2 年 2 月 10 日 (月)		114 名
60	令和 2 年 3 月 10 日 (火)		106 名

○各種委員会、ステップアップ会議等

分類	名称	開催予定日	開催
経営	経営会議	年数回	×

	本部月曜会		毎週月曜日 8:35～9:00	○
	車座会		第4月～金 13:30～15:00	○
	人財マネジメント検討委員会		四半期	○
	法人連絡会議		第2月～金 13:30～15:00	○
	防災委員会		四半期	×
	技術検討委員会		隔月	○
配置 育成	人財会議	西部人財会議	第2火曜日 15:30～17:00	×
		東部人財会議		×
		東京人財会議		○
	教育研修委員会		第2木曜日 16:00～17:00	○
	職場環境検討委員会		第2水曜日 16:30～17:30	○
サ～ビ ス提供	戦略会議	エリア戦略会議	半期 9、3月	○
		エリアヒアリング	毎月 (9、3、11月除く)	○
		リハビリ統括会議	第4月～金曜日 16:00～16:45	○
		本部在宅会議	第4月～金曜日 17:00～18:00	○
	事業別	特養・老健	第3月曜日 15:30～17:00	○
		ショートステイ	未定	×
		グループホーム	第3金曜日 14:00～15:30	○
		特定・住宅	第3月曜日 14:00～15:20	○
		訪問介護	第3月曜日 10:00～11:30	○
		訪問看護	第3水曜日 13:30～15:00	○
		デイサービス	第3火曜日 16:00～17:30	○
		通所リハビリ	第3木曜日 13:30～15:00	○
		小規模多機能	第3木曜日 15:30～17:00	○
		ケアプラン	第3火曜日 10:00～11:30	○
	専門職別	医師	未定	×
		看護師	第4火曜日 15:30～17:00	○
		施設相談員	第3水曜日 16:00～17:00	○
		管理栄養士	第3火曜日 14:00～15:30	○
		リハビリ	未定	×
		事務	第2火曜日 15:30～17:00	○
	リスクマネジメント委員会		第4月曜日 15:30～17:00	○
	ノーリフティング推進委員会		第2金曜日 16:00～17:00	○
	省エネ省資源		未定	○
	ISO 統括		第4水曜日 15:30～17:00	○
	IT		未定	×
	地域支援委員会		第3金曜日 16:00～17:00	○

	保育	キッズ園長会	第4木曜日 16:00～17:00	○
		キッズ副園長会	第4木曜日 15:00～16:00	○

(2) 経営統括部の活動状況

- 1) 互惠互助 第6版策定
  - ・全職員からの意見を反映し互惠互助の第6版を策定、発行
- 2) 消費増税対応
  - ・10月施行の消費増税に対応した新料金設定、各種届出
- 3) 民法改正による極度額設定対応
  - ・2020年度施行の民法改正に対応した該当事業の契約書、重要事項説明書見直し
- 4) 天易養老発展有限公司事業契約推進
  - ・天易養老発展有限公司との介護事業・リハビリテーション事業契約締結に向けた契約交渉
- 5) 技術検討委員会立ち上げ
  - ・法人に導入するICT、ロボット等の検討、導入支援、効果検証を行う委員会を立ち上げ
- 6) エリアヒアリングの実施
  - ・各エリアの戦略立案、新規事業立ち上げを支援する会議を開催（計62回）

(3) 教育研修部の活動状況

各担当が主になり、1)地域支援 2)海外、技能実習生の受け入れ、3)委託研修（初任者・実務者・地域・夜間研修）4)法人内外教育研修を実施した。今期の重点内容は、

- 1) 研修カリキュラムを強化し、育成、職員の質向上を目指す
  - 採用者職員の研修実施・中途採用者研修(年4回) 指導者管理者層研修
- 2) ケアの質を高め、サービスの効率性を高める
  - ・ICT ミモテ 記録システム導入 よなご特養は気づき事業として活動に力を入れた。
  - ・各研修の狙いを明確にして、参加目的がわかるように発信した。(内部研修)
- 3) 技能実習生の受け入れと教育（導入～試験対策の実施 エルダー制度の推進）
- 4) 委託研修の効果的な運営 計画通り7研修を実施した。
- 5) こうほうえん主催 共催 コンテスト などの積極的な協力と推進

○具体的な研修実績

1) 部門別、エリア別研修参加者数

研修内容	研修参加者総数 7,196名 令和元年度				
	さかい	よなご	なんぶ	いなば	東京
エリア内研修(講師含む)	726	321	436	447	941
外部研修(講師含む)	57	274	167	54	198
自主権研修	204	9	280	77	
各部署研修(事業所)	534	433	1,146	213	
資格取得研修	142	68	8	68	

本部発信研修	84	27	86	24	146
総参加数	1,773	1,132	2,123	883	1,285

○保育部門

職場内研修	職場外研修	合計
1,203名	794名	1,997名

○錦海リハビリテーション病院

職場内研修	職場外研修	合計
1,168名	301名	1,469名

☆外部研修（一部）一覧 41種以上 228名

開催月	研修名	場所	参加者	研修名	場所	参加者
4月	介護認定調査員新任研修会	鳥取	1名	第1回甲種防火管理者新規講習会	鳥取	1名
5月	ノーリフティング研修会	名古屋	11名	一般社団法人福祉懇談会	東京	6名
	ボランティアコーディネーター養成研修				鳥取	1名
6月	ユニットケア研修会	岡山	1名	情報共有とチームワークを知る	鳥取	1名
	インターライ研究会	岡山	8名	第20回言語聴覚士大会	大分	2名
7月	ユニットケア管理者研修	東京	1名	全国デイ・ケア研究大会	鳥取	発表1
	ソーシャルワーカーデイ2019	鳥取	2名	社会福祉法人会計基準の理解(中級)	鳥取	2名
8月	第17回日本臨床医療福祉学会	下関	発表1	介護労働者雇用管理責任者講習	鳥取	1名
	会計研修	東京	26名	明日から活用できる認知症予防の取り組み	鳥取	20名
	令和元年度全国経営協都道府県セミナー	鳥取	5名	中国四国ブロック社会福祉法人経営青年会	高知	2名
	日本認知症予防学会	広島	3名	社会福祉法人の広報発信力の強化	鳥取	1名
9月	中四国介護老健施設大会島根	出雲	3名	全国社会福祉法人経営者大会	鳥取	30名
	中四国地区マッパー交流会	鳥取	10名	福祉の職場で働く看護職員研修会	鳥取	2名
	介護事業所に対する労働法規セミナー				鳥取	2名
10月	健康経営実践セミナー	鳥取	1名	社会福祉法人会計基準の留意点	鳥取	1名
	ユマニチュード研究会	東京	7名	第1回インターライ日本研究大会	東京	5名
11月	第30回全国介護老人保健施設記念大会	大分	発表9 13名	令和元年看護職員実習指導者養成研修会	鳥取	1名
	第30回中国四国地区社会福祉法人経営者セミナー	高松	4名	令和元年日本介護福祉士技能実習指導者講習会	鳥取	1名
	とっとり方式認知症予防プログラム指導者養成研修				鳥取	26名
12月	社会福祉懇談会	東京	7名	聞く力のスキルアップ研修会	鳥取	1名
	生活行為向上リハビリテーション研修	東京	2名	令和元年鳥取県介護職員のための看取り研修会	鳥取	2名

1月	視覚障害者移送支援従事者資質向上研修会	京都	3名
2月	鳥取県福祉研究学会 第12回研究発表会	鳥取	8名

☆外部発表 24

日付		発表者数	日付		発表者数
6月29日	日本言語聴覚士協会	4	7月6日	固定チーム研究会	2
7月10日	西部在宅ケア研究会	1	9月6日	東日本ケアコンテスト	2
9月6日	中国地区老健大会	2	9月17日	山陰認知症学会	1
9月20日	日本臨床医療福祉学会	1	10月19日	A J C C	2
11月20日	全国老人保健施設大会	6	11月26日	福祉村サミット	1
11月29日	経営協 経営学会	1	2月15日	鳥取県福祉研究学会	1

2) 外国人（技能実習生）研修会 ベトナム人技能実習生 6名×3回

開催月	研修内容	場所
5月・8月	・オリエンテーション・安全衛生・接遇・就業規則・日常生活上の注意事項・認知症・試験対策・ケアの基本等	アザレアコート会議室
・3月		よなご幸朋苑会議室

3) 指導者管理者研修会 7回実施 参加者数 713名

開催月	研修内容	参加者
5月	身体拘束・働き方改革と法令遵守・ハラスメント	110名
7月	人事考課制度 初任考課者向け	25名
8月	理事長講話 第三者評価の歩みと課題	175名
9月	認知症最新情報と地域活動 お互いを認め合う職場づくり	116名
10月	診療報酬動向と介護事業所の取るべき戦略	89名
12月	介護訴訟をどう防ぐか	139名
2月	(経営研修会) 山陰合同銀行におけるSDGsの取組み	56名

4) キャリアパス対応研修課程生涯研修 参加者 86名

開催月	対象者	参加者	開催月	対象者	参加者
6月	中堅層	32名	7月	チームリーダー	26名
8月	管理者	12名	11月	初任者	16名

5) 海外研修実績

日付	訪問先	対象者	参加人数
6月15日～23日	デンマーク	介護	5名
6月23日～30日	オーストラリア	研究発表優秀賞外	6名
2月10日～18日	ニュージーランド	保育	12名

6) 法人主催・共催 外部研修会 延べ参加人数 361名

① 5法人合同研修会

5月開催	担当・場所	成光苑（京都）	参加者	16名
------	-------	---------	-----	-----

② 米子ええまちつくりシンポジウム 会場 ふれあいの里 参加者 60名

7月開催	1 基調講演 地域包括ケアシステムの最近の動向 2 シンポジウム（地域包括ケアをみんなの力で） シンポジスト ・米子市長 ・こうほうえん理事長 ・鳥取大学附属病院院長 ・西部在宅ケア研究会
------	---

③ 全国社会福祉法人経営者大会（全国社会福祉協議会協力） 参加者 30名

9月開催	テーマ 令和時代の社会福祉と社会福祉法人経営を考証する
会場	とりぎん文化会館

④ 第10回オールジャパンケアコンテスト（AJCC） 参加者 延べ163名

開催日	10月18日前夜祭・10月19日コンテスト⇒10回を記念して東京都で開催
会場	独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター
内容規模	7分野 ・認知症・食事・排泄・看取り・口腔ケア・入浴・国際交流（新設） アドバイザー27名 分野ごとに優秀賞を選考する スタッフ等 ・高齢者5名・司会4名・分野責任者6名・渉外担当10名 ・こうほうえん職員 延べ163名 選手 ・123名（22都道府県） 来場者 9,130名
結果	看取り分野及び排泄分野で優秀賞を受賞
主催主幹	第10回オールジャパンコンテスト実行委員会 共催：鳥取県、第一生命保険（株） 社会福祉法人こうほうえん、SOMPケア（株）、（株）やさしい手

⑤ 第19回福祉村サミット 参加者 4名 うち発表者 よなご幸朋苑 安達 淳

11月開催	担当法人 浜松聖隷福祉事業団	会場 浜松
-------	----------------	-------

⑥ 第19回レジデンシャル研究会議 参加者 20名

11月開催	担当法人 青山里会	会場 文京シビックホール
-------	-----------	--------------

⑦ あいサポート鳥取ウォーラム 参加者 68名

1月開催	
------	--

7) DCM委員会活動報告 マッピング回数 37回

・鳥取県西部

特養	老健	DH	GH	DS	DC	ケアハウス	SS	合計
9回	1回	6回	8回	3回	3回	1回	1回	32回

・鳥取県東部

特養	老健	DH	DS	DC	SS	合計
1回			2回	1回		4回

8) 中途採用者研修会 (2日間実施) 参加人数 47名

開催月	研修内容	参加者	会場・備考
6月	講話(理事長、副理事長)、接遇(5時間)、身体拘束廃止	19名	アザレア会議室
9月	地域総合支援活動・法令遵守・就業規則・人事制度・個人情報	15名	アザレア会議室
12月	リスクマネジメント・メンタルヘルス・エルダー制度・法人概要	13名	アザレア会議室

9) 新規採用者研修

・新型コロナウイルス感染を防ぐ上で、入社式、新規採用者研修会東京、鳥取と分離、開催

日付	行事	参加者	会場・備考
3月21日	入社式(テレビ会議) 理事長講話1時間新人研修	39名(介護19名・ 保育20名)	アザレア会議室 下落合
3月26～28日	保育 新規採用者研修会	21名(東京18名・ 鳥取4名)	向原 さくら保育園
4月6～8日	介護(保育外) 新規採用者研修会	19名(東京4名・ 鳥取15名)	向原 アザレア会議室

10) 第24回こうほうえん法人研究発表会

・3月21日開催予定であったが、新型コロナウイルス感染防止のため延期

11) 天易養老発展有限公司との「介護事業・リハビリテーション事業戦略的支援契約」締結

相互戦略的支援体制構築経過 2019年度	
10月	廣江理事長は海南島視察研修時「蘇州天易養老有限公司」の所有する施設視察した
11月6～7日	天易養老から、譚理事長、通訳の傅さん、松本氏(東京)来訪。錦海リハビリ病院、介護現場の実際を見聞。よなご特養など視察。ケア提供方法、ミモテ、排泄ケアなど、
11月中旬	「こうほうえんへの協力依頼」が松本氏を通じて入る。
蘇州訪問	廣江研 理事長 角田賢院長 竹内茂伸副院長 永田寿子教育部長は蘇州へ
12月1～3日	天易養老の介護施設を見学. 建設中の西安寺の介護施設、旧蘇州市施設跡地に計画中の施設建設予定地を見学。水野弁護士と天易養老顧問弁護士同席のもと打ち合わせ

蘇州～来訪	天養養老から東京 経由 出雲空港 こうほうえん本部へ
1月13日	打ち合わせ会（譚理事長 通訳（傅女史）松本氏）
1月14日	調印式（国会議員、知事 市長 臨席のもとで）
調印式	介護事業戦略的支援契約 締結（覚書） （天易養老）こうほうえんの技術支援（リハビリと医療業務・介護・建築設計助言）依頼。 （こうほうえん）パートナーとして質の向上に協力すると同時にこうほうえんとしても蘇州の介護を学び、経営の安定化、地域に選ばれつづける法人になる
4月1日	第1回法人内会議開催 1)天養養老院 こうほうえん支援チーム発足 ・責任体制決定 責任者：廣江研理事長－廣江晃副理事長 永田寿子部長 ・部門担当決定 リハビリ部門（研修受入）角田院長 北山課長 ・介護部門（研修受入）戸田課長 福井係長 ・人財派遣部門（派遣・管理） リハビリ部門 竹内副院長 今田課長 リハ統括 介護部門 高岡総合施設長 戸田課長 人財マネジメント会議 規約・覚書・商標担当 本部事務 中村室長 経理関係 本部事務 山本次長 設計 本部 木下課長 連絡など 本部 高須・高橋
今後について	派遣・交流の促進（コロナの関係でストップ中） 中国語の勉強を始めている

12) 県からの受託研修実績

ア 介護職員初任者研修 及び 介護福祉士実務者研修科 実績

訓練科名	期間	委託元	定員	入校者	修了者	就職者	就職率 (%)	内 法人内 就職者
介護実習科①	6/11～9/10	産業人材育成センター 米子校	15	8	8	6	75	1
介護実習科②	2/18～5/15		15	7	7			
介護福祉士実務者研修科	11/27～5/26		15	8	6			
介護実習科（東部）①	7/4～10/3		14	10	10	9	90	1
介護実習科（東部）②	9/4～12/3	倉吉校	14	6	6	1	16	0
介護実習科（東部）③	11/1～1/31		14	6	6	4	66	0
介護実習科（東部）④	2/13～5/12		14	3	3			
合計			101	48	46	20		2

イ 介護職員等に対して行う喀痰吸引研修事業

①介護職員等に対して行う喀痰吸引第一号・第二号基本研修 及び 実地研修

	期 間	委託元	受講者数	修了者数
基本研修	7/9～11/8	鳥取県長寿社会課	66	15 (西部会場のみ)
実地研修	4/1～3/31	鳥取県長寿社会課	105	89

②介護職員等に対して行う喀痰吸引第三号指導者養成研修及び基本研修と実地研修

	期 間	委託元	受講者数	修了者数
指導者養成研修	4/1～3/20	鳥取県障がい福祉課	9	9
基本研修	6/25.26 7/2.3	鳥取県障がい福祉課	10	10
実地研修	4/1～3/31	鳥取県障がい福祉課	36	16

13) 令和元年度 登録教育機関研修実績

ア 地域向け初任者研修 (補助金対象事業)

- ①開催期間：令和元年5月14日～令和2年1月28日
- ②受講者：9名(内職員3名) 修了者：9名

・調査実施

地域密着型向け初任者研修開始から5年経過し、追跡調査を実施した。結果、介護に関する知識・技術を提供するだけでなく、受講者が知識・技術を地域の中で活用し生き活きとした暮らしに繋げる指導、情報提供が大切である。介護による急な離職は働き手が減少していく今後の社会の重要課題の一つとなり、経営サイドもこうした急激なリスクに備えていく必要がある。今後の研修は受講後の受講生が習得した知識・技術を活かせることを考え開催する。

イ 介護福祉士実務者研修 通信課程(受講生補助金対象事業)

- ①開催期間：平成31年4月5日～令和元年9月30日
- ②受講者：26名(内外部9名) 修了者：26名

ウ 介護職員第二号喀痰吸引研修実績

<基本研修>

- ①開催期間：令和元年10月17日～令和2年2月26日
- ②受講者：21名 修了者：21名

<実地研修>

- ①開催期間：令和元年4月1日～令和2年3月31日
- ②受講者：3名 修了者：3名

14) 書籍、新聞、雑誌への掲載実績

○雑誌(月刊介護保険 投稿 等)

タイトル	雑誌名	登場事業所・個人
点晴 平成の福祉を振り返る	山陰経済ウイークリー (2019.5.14-5.20)	理事長 廣江研

社会福祉法人は変わったか。その現状と課題	シニア・コミュニティ (2019.5・6)	理事長 廣江研
点晴 平成から令和へ	山陰経済ウイークリー (2019.7.9-7.15)	理事長 廣江研
地域住民と訪問 PT・回リハ病棟スタッフ協働による勉強会を拡大した「アクティブシニア健康教室」	回復期リハビリテーション (2019.10)	錦海リハビリテーション病院
栄養バランスも完璧! 食事が美味しいと評判	女性セブン(2019.11.14)	アザレアコートこうほうえん レストラン
広がる介護ケア ユマニチュード	週刊文春(2019.11.7)	田中とも江施設長 (ケアホーム西大井)
点晴 ラグビーW杯から学ぶ 国旗と国歌	山陰経済ウイークリー (2019.11.12-11.18)	理事長 廣江研
おはようクローズアップ	おはよう21 (2020.1)	うきま幸朋苑
介護の質の向上をめざして～第10回オールジャパンケアコンテスト～	月間福祉(2020.1)	社会福祉法人こうほうえん
言語障害がある方同士のコミュニケーション活動「ことの葉カフェ」の開催	月間 DAY(2020年2号)	さかい幸朋苑 失語症特化型短時間リハビリテーション「げんごろう」
回復期リハビリテーションに求められるもの スタッフ教育	総合リハビリテーション (2020.2月号 vol.48)	錦海リハビリテーション病院 竹内茂伸副院長、今田健課長
脳卒中者等の自動車運転再開を考える～交通過疎地域での移動支援から地域に信頼される病院へ～	回復期リハビリテーション (2020.1月号)	錦海リハビリテーション病院 吉田倫子(OT) 北山朋宏(OT) 角田賢(医師)

新聞

タイトル	新聞名	登場事業所・個人
福祉施設へタオル 192 枚	山陰中央新報(2019.4.3)	さかい幸朋苑
さかい幸朋苑にタオルを寄附	日本海新聞(2019.4.8)	さかい幸朋苑
日本語学習サポート 外国人実習生対象に	日本海新聞(2019.5.13)	さかい幸朋苑
高齢者福祉施設でなかよしフェスタ	山陰中央新報(2019.5.15)	さかい幸朋苑
認知症と生きる ー予防と共生ー	日本海新聞(2019.6.1)	社会福祉法人こうほうえん
デイサービスセンターの清掃活動に清掃 40 人 鳥取・城北地区社協	日本海新聞(2019.6.27)	鳥取市北デイサービス
介護現場でロボ活躍 幸せのカタチ人生 100 年時代の生き方	山陰中央新報(2019.9.28)	よなご幸朋苑
おむつ外し	毎日新聞夕刊(2019.9.27)	よなご幸朋苑
地域に根差した活動「アクティブシニア健康教室」	回復期リハビリテーション (2019.10月号)	錦海リハビリテーション病院 角田賢(医師) 井後雅之(医師) 今田健(PT) 上村順一(PT) 長崎正義(PT)
介護のプロ 110 人 技披露 ケアコンテスト 19 日に東京初開催	毎日新聞(2019.10.3)	第 10 回オールジャパンケアコンテスト実行委員会
目指せ介護の技能向上	シルバー新報 (2019.10.25)	第 10 回オールジャパンケアコンテスト実行委員会
123 人が介護技術競う「国際交流」分野も新設	福祉新聞(2019.10.28)	第 10 回オールジャパンケアコンテスト実行委員会
新設「国際」も評価 東京介護従事者コンテスト	日本海新聞(2019.10.31)	第 10 回オールジャパンケアコンテスト実行委員会

さかい幸朋苑文化祭	日本海新聞(2019.11.23)	さかい幸朋苑
社会福祉事業従事功労者	日本海新聞(2019.11.23)	朝比奈昭夫(アザレアコートこうほうえん施設長)
個性光るファッション ケア施設でショー	日本海新聞(2019.12.11)	なんぶ幸朋苑
ベテランの職人技を新人に	日本海新聞(2019.12.12)	上田紀行主任介護福祉士(よなご幸朋苑)
中国法人と事業契約 介護・リハビリの技術指導	日本海新聞(2020.1.15)	社会福祉法人こうほうえん
先進的な介護技術指導 中国事業と事業契約	山陰中央新報(2020.1.15)	社会福祉法人こうほうえん
リハビリ技術を中国に 米子の社会福祉法人医師受入れも	読賣新聞(2020.1.15)	社会福祉法人こうほうえん
中国企業にノウハウ伝える	毎日新聞(2020.1.16)	社会福祉法人こうほうえん
介護の魅力伝える 境港二中生に伝える	日本海新聞(2020.1.16)	さかいこうほうえん 景山るみ子医務室長
地域の未来を築く企業紹介	日本海新聞(2020.1.27)	社会福祉法人こうほうえん
介護・リハビリのノウハウ提供 中国蘇州市介護事業者と契約締結	シルバー新報(2020.1.17)	社会福祉法人こうほうえん
障がい者雇用促進へ 企業見学し意見交換	日本海新聞(2020.2.1)	法人本部人財部課長 邊見 強
蘇州市でノウハウ提供 現地法人と事業契約	高齢者住宅新聞(2020.2.5)	社会福祉法人こうほうえん

テレビ

タイトル	テレビ局	登場事業所・個人
「感染症(インフルエンザ)への対応」	山陰中央テレビ(2019.4.17)	キッズタウンかみごとう
「赤ちゃん登校日」授業(境港市事業) 上道小学校	中海テレビ放送(2019.6.5)	野坂康二(暖だん倶楽部係長)
米子市 フレイルモデル事業	BSS 山陰放送(2019.8.26)	米子市尚徳地域包括支援センター
米子市 フレイルモデル事業	中海テレビ放送(2019.8.26)	米子市尚徳地域包括支援センター
「私たちの学校」成実小学校との交流	中海テレビ放送(2019.9.25)	なんぶ幸朋苑
あさチャンCM「年長児全員で朝の挨拶」	BSS 山陰放送(2019.9.30)	キッズタウンかみごとう
中国企業と「介護事業・リハビリ事業契約」調印式	NHK 鳥取(2020.1.14)	社会福祉法人こうほうえん
中国企業と「介護事業・リハビリ事業契約」調印式	中海テレビ(2020.1.14)	社会福祉法人こうほうえん
中国企業と「介護事業・リハビリ事業契約」調印式	日本海テレビ(2020.1)	社会福祉法人こうほうえん

(4) 人財部の活動状況

1) 令和元年度採用実績

\* 新規採用者 (令和2年4月1日付採用の学卒者)

職種	介護職員	PT・OT・ST・Ns	保育士	レストランほか	合計
鳥取県	10	3	3	2	18
東京都	4	-	16	-	20
<b>合計</b>	<b>14</b>	<b>3</b>	<b>19</b>	<b>2</b>	<b>38</b>

令和元年度採用者 (新規採用者含む)

さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	錦海リハ病院	北東京エリア	西大井地区
37	37	25	25	18	52	9
新砂地区	向原地区	下落合地区	上石神井地区	本部	合計	
10	10	31	25	-	<b>279</b>	

2) 職員状況 (令和2年4月1日現在)

**2,346名** (男性 711名 : 30.3% 女性 1,635名 : 69.7%)

さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	錦海リハ病院
458	373	362	350	138
北東京エリア	南東京エリア	西東京エリア	本部	合計
280	155	200	30	<b>2,346</b>

3) 職群別人員

経営職(年俸制)	管理・指導職	専門・総合・保育職	一般職	非正規職員
36	211	1,282	75	742
1.5%	9.0%	54.6%	3.1%	31.6%

4) 退職者数及び退職率

	さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	錦海リハ病院	東京地区	合計
人数	34	31	25	29	11	92	<b>222</b>
率	7.3%	8.4%	6.8%	8.2%	8.1%	15.2%	<b>9.5%</b>
(前年)	19	29	27	21	10	70	<b>176</b>
(率)	4.3%	7.5%	7.3%	6.0%	7.8%	13.3%	<b>7.9%</b>

5) 職員旅行制度の参加者 ⇒ 勤続5年以上及び前回より5年経過の職員 (制度導入10年目)

行先	日程	参加者数	家族参加者数	合計参加者数
東京、沖縄、海外	1泊2日～3泊5日	257名	145名	402名

6) 有給休暇取得状況

	居住系	在宅系	介護全般	保育園	病院	その他	法人合計
発生日数	15,187	10,328	25,515	7,117	2,181	702	35,515
使用日数	7,834	5,819	13,653	5,293	1,272	269	20,488
取得率	52%	56%	54%	74%	58%	38%	58%

7) 育児休暇取得者状況

エリア	さかい	よなご	なんぶ	いなば	北東京	西東京	南東京	法人全体
R1年度	5	11	9	14	3	4	6	52
H30年度	8	12	11	6	5	4	3	49

8) 外部役職就任状況 (役員関係)

○廣江研 理事長

- ・医療法人 養和会 評議員
- ・一般社団法人社会福祉懇談会 副会長
- ・日本臨床医療福祉従事者学会 理事
- ・経営品質協議会 幹事
- ・一般財団法人高齢者住宅財団 理事
- ・鳥取大学医学部附属病院改革推進会議 委員
- ・日本の福祉を考える会 会長
- ・日本ネパール人づくり協力会 会長
- ・学校法人米子幼稚園 理事
- ・日本介護経営学会 理事
- ・日本福祉法人経営学会 副会長
- ・高齢者住まい事業者団体連合会 幹事
- ・一般社団法人高齢者住宅協会 理事
- ・財団法人植村直己記念財団 評議員

○廣江晃 副理事長

- ・全国社会福祉施設経営者協議会 評議員
- ・医療法人 養和会 評議員
- ・米子市介護保険事業計画策定委員会 委員
- ・鳥取県社会福祉施設経営者協議会 理事
- ・学校法人米子幼稚園 評議員

○永田寿子 理事・教育研修部長

- ・鳥取大学医学部保健学科看護科 非常勤講師
- ・鳥取看護大学 非常勤講師
- ・関西国際大学 非常勤講師

○井後雅之 元理事・錦海リハビリテーション病院名誉病院長

- ・鳥取大学医学部 臨床教授
- ・鳥取大学医学部附属病院連携診療 教授
- ・YMCA 米子医療福祉専門学校 非常勤講師
- ・出雲医療看護専門学校 非常勤講師
- ・中国四国リハビリテーション研究会 理事
- ・日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会 幹事
- ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会 評議員

○角田賢 理事・錦海リハビリテーション病院長

- ・回復期リハビリテーション病棟協会 理事
- ・鳥取県地域保健医療協議会 委員
- ・日本リハビリテーション病院・施設協会 理事
- ・鳥取県病院協会 幹事

9) 外部表彰受賞状況

授賞年月日	表彰名	授賞者
R1.9.3	障がい者雇用優良事業所等全国表彰式	・障がい者雇用優良事業所等優秀勤労障がい者厚生労働大臣表彰 高岡久雄 総合施設長 (介護老人福祉施設よなご幸朋苑)
R1.9.6	第5回東日本ケアコンテスト	・「優秀賞」口腔ケア部門 平田美鈴 介護福祉士 (介護老人福祉施設よなご幸朋苑)
R1.9.18	令和元年度県民総合福祉大会	・鳥取県社会福祉協議会会長表彰 社会福祉施設・団体職員功労 廣江晃 副理事長(法人本部) 中嶋健児 係長(介護老人保健施設さかい幸朋苑) 濱田静子 係長(グループホームなるみ) 永見和泉 副園長(キッズタウンかみごとう) 濱崎明美 主任(訪問介護事業所なんぶ幸朋苑) 山崎充 主任(デイハウスごせんごく) 灘脇栄(訪問介護事業所よなご幸朋苑) 徳永瑞恵(介護老人福祉施設なんぶ幸朋苑) 細田小百合(介護老人保健施設なんぶ幸朋苑) 武田一秀(介護老人福祉施設きんかい幸朋苑) 平新ひとみ(ケアプランセンターかわさき)
R1.10.1	令和元年度品川区功労者表彰式	・東京都品川区「功労者表彰」 廣江研 理事長
R1.10.7	優良従業員表彰式	・令和元年度優良従業員表彰 永見和泉 副園長(認定こども園キッズタウンかみごとう) 中谷百合 係長(認知症対応型デイサービスセンターいしい) 森 祐子 准看護師(老人保健施設なんぶ幸朋苑) 亀原 幸子 准看護師(ケアハウスなんぶ幸朋苑) 武田 順子 介護福祉士(ケアハウスなんぶ幸朋苑)
R1.11.5	米子市社会福祉大会	・米子市社会福祉協議会長表彰 山本千代美 係長(デイサービスセンターよなご幸朋苑) 松本勝 マッサージ師(デイサービスセンターかわさき) 太田多鶴子 介護福祉士(デイサービスセンター暖だん倶楽部) 足立哲美 福祉用具プランナー(ケアショップ暖だん倶楽部) 中嶋美花 主任介護福祉士(介護老人福祉施設よなご幸朋苑) 浜田智美 介護福祉士(介護老人福祉施設よなご幸朋苑) 池信喜美子 看護師(キッズタウン第2保育園) 荒金あおひ 介護福祉士(訪問介護事業所なんぶ幸朋苑) 前田光江 介護福祉士(訪問介護事業所なんぶ幸朋苑) 石畑則子 介護福祉士(訪問介護事業所なんぶ幸朋苑) 佐藤今日子 ケアマネジャー(ケアプランセンターなんぶ幸朋苑) 下田美佐枝 ケアマネジャー(ケアプランセンターなんぶ幸朋苑) 大塚正晃 係長相談員(介護老人福祉施設なんぶ幸朋苑) 深田佳子 看護師(介護老人福祉施設なんぶ幸朋苑) 松浦妙 介護福祉士(介護老人保健施設なんぶ幸朋苑) 前田紫穂 介護福祉士(ケアハウスなんぶ幸朋苑) 杉田悌也 主任介護福祉士(特定施設入所者生活介護なんぶ幸朋苑) 植田慎一 相談員(デイサービスセンターなんぶ幸朋苑) 落合誠 主任 介護福祉士(デイサービスセンターなんぶ幸朋苑) 万波美奈江 介護福祉士(デイサービスセンターいしい) 小島祐子 介護士(通所リハビリなんぶ幸朋苑)

		篠岡敬輔 介護福祉士(短期入所生活介護事業所なんぶ幸朋苑) 大原和彦 介護福祉士(短期入所生活介護事業所なんぶ幸朋苑) 平木秀 当直専門員(生活支援ハウスなんぶ幸朋苑)
R1.11.8	令和元年度秋の火災予防運動『防災のつどい』	・火災予防業務功労者表彰 社会福祉法人こうほうえん
R1.11.22	全国福祉大会	・厚生労働大臣表彰 朝比奈昭夫 施設長(アザレアコートこうほうえん) ・全国社会福祉協議会会長表彰 能勢晋吉 介護福祉士(きんかい幸朋苑)
R1.11.28	令和元年度鳥取市社会福祉大会	・鳥取市社会福祉協議会会長表彰 安住友世 管理者相談員(グループホームはまさか)
R2.2.19	品川福祉保健従事者実践・研究発表会	・奨励賞 奈良とみ子 歯科衛生士(ケアホーム西大井)

### (5) 在宅事業本部の活動状況

#### ○取組実績と評価

本部在宅会議を毎月開催し、対前年、予算の数字の確認を行うと共に各エリアの課題解決に向けた方策を提示した。

#### ○ステップアップ委員会について

各事業所間の情報共有を図り、他の部門で発生したリスクに対しての再発防止の手順等の作成を行う。事業所では解決できない件に関しては他の各事業所間で連携し在宅生活が長く維持できるよう支援を行った。

### (6) 法務部の活動状況

#### 1) 「働き方改革関連法」施行について

- ・年次有給休暇取得計画（計画的付与）の確認の実施
- ・始終業管理表の記載及び勤務状況の確認の実施
- ・労働時間管理（時間外手当削減）について、時間外手当等の実績を表示しエリア内、ステップアップ等において時間外（残業）の実態の把握（事業所間比較等）、原因分析、改善、時間外削減に向けての取り組みを啓発。

#### 2) 労働災害防止取組みについて

- ・近年、社会福祉施設での労災事故が増加していることがあり、労働基準監督署から法人としての労働安全管理体制の構築を図ることが求められる。
- ・労働災害防止取組計画について  
労働災害に対する労働災害防止対策の目標と年間計画を策定し、法人本部主導の下法人内、職場検討委員会及びエリア衛生委員会と共有を図り、労働安全体制を構築する。  
⇒労働災害防止取組計画書（法人本部）及び安全衛生方針の届出及び法人内周知

#### 3) ハラスメント防止対策について

- ・平成31年4月1日付 「こうほうえんハラスメント防止規定」を策定し、「こうほうえん内ハラスメント対策に取り組む。

#### 4) 業務管理体制監査の実施について

○実施時期

- ・東京エリア 令和元年 8 月実施
- ・鳥取県 令和 2 年 1 月～2 月実施

○監査実施項目 現金監査を含め 6 項目

5) 行政指導監査について

- ・介護保険のサービスを提供する事業所に対する実地指導の新たな運用指針について効率化を目的に、自治体ごとに手法が異なる実地指導の現状を改めること及び目標とするペーパーワークの半減と、事業所側の負担を軽くすること目指して新たな運用指針が示されたので、管理者と共有のうえ、所轄庁の実地指導等に対応する。

(7) 健康対策室の取組

- ・職員のストレスチェックを実施し、個人のストレス診断と集団分析の実施を行った。ストレスチェックの受検率は 69% で高ストレス者は、8.8% であった。
- ・職場環境検討委員会において、毎月各エリアのメンタル不調者を把握し支援へとつなげた。また、休職者に対しては、復職支援を職場上司・主治医と連携を図りながら、復職へとつなげ、離職率の減少に努めた。今年度メンタル不調のによる休職者は 24 名、内復職した職員が 16 名で復職率は 69% であった。
- ・24 時間で携帯電話での相談対応を行い、ストレスによる心身の不調の軽減防止に努めた。
- ・経営統括部・職場環境検討委員会と共同で「職員意識調査」を実施し、その結果をもとに指導者管理者研修において、外部講師を招いて承認力を高める講演会を実施した。
- ・健康増進法の改定に伴う、受動喫煙防止対策のため、施設内の喫煙所の整備、アンケートによる職員の喫煙状況の把握を行った。2017 年の喫煙率は 21.8% であったが、今年度は 17.6% と 4.2% の減少がみられた。
- ・新型コロナウイルス感染症対策の業務遂行計画（BCP）を作成。本部指示のもと、感染症対応の相談窓口となり対応を行った。
- ・健康経営推進事業として、鳥取エリアにおいて、協会けんぽの「社員の健康づくり宣言」の登録を行った。

6. 東京事業本部における令和元年度の活動状況

○既存拠点の概況

- ・東京都内の既存 7 拠点（浮間・西大井・東十条・新砂・岩淵・向原・下落合）の経営については、保育分野は黒字を維持する一方、介護分野は北東京エリアなどで赤字幅が拡大した。
- ・このような中、令和元年 10 月から浮間・認知症対応型デイサービスは事業を休止した。

### ○新規拠点の開設等

- ・「上石神井幸朋苑」（練馬区上石神井3丁目の国有地1986.25㎡を定期借地／西武新宿線「上石神井」駅から徒歩10分）は、耐火木造2階建て（地下1階はRC）の建物で、特養40人・ショートステイ4人（合計4ユニット）と地域交流ホール（アカンサスホール）を配置している。
- ・令和元年7月末に建築工事は終了し、各種検査を経て9月21日に竣工式を行うとともに、各種手続を完了し10月1日に開設した。
- ・開設直後、施設長の交代や一部職員の退職などがあり、入居が遅れ、収益も当初の計画を大きく下回ったが、本年5月末特養（40室）は満室となった。
- ・このほかに、東京各区から区立保育園運営委託案件などの照会があったが、アクセス・将来需要・コストなどの難点から、応募は見送った。

### ○採用活動

- ・平成31年11月以降、東京事業本部主催の法人説明会等を合計37回開催した。また、民間・学内などの外部採用イベントに合計9回参加した。
- ・令和元年10月上石神井幸朋苑の開設に当たっては、介護士16人のほか、施設長・看護師・機能訓練指導員・管理栄養士・事務員計6人を新たに採用し、都内他施設から職員7人を異動させることにより、必要人員を確保した。
- ・また、介護士4人・保育士16人の新規学卒者（鳥取採用・東京配属の各1人を含む）を採用し、令和2年3月21日入社式を行った（新型コロナウイルス対応のためWeb開催）。

### ○研修等

- ・東京地区6拠点（北東京・西東京・南東京&西大井・下落合・上石神井）の総合施設長等が参加する「東京地区人財会議」を毎月開催した。
- ・東京キッズ園長会は計10回開催し、研修・保育の標準化などについて協議した。
- ・介護分野では、8月以降毎月2回「ユマニチュード研修」を定期的で開催するほか、8月31日「3～4年目職員研修」、9月15日「中途採用職員研修」＜新規＞、11月26日「新人研修」、2月22日「リーダー層研修」を開催した。
- ・保育分野では、6月22日・11月30日に合同研修会、12月21日「新人研修」、1月18日「副園長・副主任研修」＜新規＞を開催したほか、3月26～28日に新規採用者研修を実施した。
- ・初めて東京開催となった「第10回オールジャパン・ケア・コンテスト」（10月18～19日）では、30人を超える東京地区職員が運営に関わった。
- ・1月25日第10回東京地区研究発表会を開催し、15題が発表された（会場：向原）。
- ・東京事業本部長として、「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進事業」に事業運営委員として参画した。また、「東京での介護ビジネスと保育ビジネス」などの講演を行った。

○新型コロナウイルス対応

- ・令和2年1月末以降、東京都下の新型コロナウイルス感染者は徐々に増加し、2月後半からは各種イベントが中止されるなど、社会経済への影響が拡大した。
- ・しかしながら、令和元年度中（令和2年3月末まで）は緊急事態宣言発令前でもあり、当法人が提供する各種サービスへの影響は最小限にとどまった。

○東京地区8拠点の現況は、次のとおりとなっている。

拠 点	開時期設	アクセス	事業内容 ※数字は定員ベース	土地・建物の状況
浮間 (北区)	平成19年4月	J R浮間舟渡駅 徒歩14分	特養 115人 ショートステイ 19人 デイサービス 30人 認知症デイサービス 12人 (休止) 保育園 120人 夜間保育園 30人 障害者就労継続支援A型 12人	当法人が土地を購入し、建物を整備
西大井 (品川区)	平成21年2月	J R西大井駅 徒歩5分	サ高住(特定施設) 42戸 保育園 100人 いきいきセンター	品川区が土地・建物を所有(元小学校校舎) 当法人が建物を使用貸借し、改修
東十条 (北区)	平成23年4月	J R東十条駅 徒歩3分	保育園 90人 児童発達支援 10人	J R所有地を賃借し、当法人が建物を整備
新砂 (江東区)	平成24年6月	地下鉄南砂町駅 徒歩3分	認知症グループホーム 9人 小規模多機能 29人 緊急ショート 4人 保育園 119人	江東区が土地・建物を所有(指定管理)
岩淵 (北区)	平成25年4月	J R赤羽駅 徒歩8分	保育園 152人	北区が土地・建物を所有(指定管理)
向原 (板橋区)	平成26年4月	地下鉄小竹向原駅 徒歩7分	サ高住 50戸 小規模多機能 27人 訪問介護	J K Kが土地・建物を所有 当法人が建物1棟を

			定期巡回・随時対応型訪問介護看護 診療所（別法人） 訪問看護（別法人） 保育園 100 人 レストラン コンビニ（別法人）	を一括賃借
下落合 (新宿区)	平成29年4月	J R・地下鉄・西武 高田馬場駅 徒歩8分	小規模多機能 25 人 ショートステイ 27 人 保育園 131 人	新宿区・区有地を賃借し、当法人が建物を整備
上石神井 (練馬区)	令和元年10月	西武新宿線上石神井 駅 徒歩10分	特養 40 人 ショートステイ 4 人 地域交流ホール	国有地を賃借し、当法人が建物を整備

## 7. 地域への発信事業の実績

### (1) 地域公益事業の実施（地域総合支援室の活動）

#### ア 地域総合支援室の活動

##### 1) 総合相談事業 延べ 41 件

・訪問支援(アウトリーチ)による伴走型支援と、重層的な支援ネットワークの構築

##### 2) 総合支援事業 延べ157 件

- ① 就労支援 16 件
- ② 学習支援 113 件(大学生 41 名参加)
- ③ 生活支援 4 件
- ④ 触法者支援 1 件
- ⑤ 移住定住支援 1 件
- ⑥ ひきこもり支援 3 件
- ⑦ 犯罪被害者支援 2 件
- ⑧ 視覚障がい者支援 10 件
- ⑨ 居住支援 2 件
- ⑩ SDGs 支援 3 件
- ⑪ 音楽療法支援 2 件

##### 3) 外部団体とのネットワーク 11 件(協力団体個人約 260)

- ・えんくるり事業(鳥取県社会福祉協議会「生計困難者に対する相談支援事業」)
- ・境港市法人連絡会
- ・米子市法人連絡会
- ・伯耆町法人連絡会
- ・大山町生活困窮者等地域支援ネットワーク推進会議
- ・鳥取県ライトハウス(視覚障がい者関係機関)
- ・鳥取県居住支援協議会
- ・一般社団法人みもぎの会

- ・不登校児童生徒・ひきこもり青少年の親の会「つながろう会」
- ・鳥取県中間的就労支援推進事業(就労支援事業)：NPO 法人ワーカーズコープ
- ・鳥取子ども未来サポートネットワーク(居場所づくり事業)：NPO 法人ワーカーズコープ

4) 役職

- ・鳥取県視覚障がい者歩行訓練士会 会長
- ・鳥取県視覚障がい者相談支援関係機関・団体連絡協議会 委員

イ 地域総合支援活動の収支（令和元年度事業活動計算書から ( ) は対前年比）

- ・収益計 4,010 千円 (981 千円)  
うち寄附金 2,860 千円 (793 千円)、補助金 1,150 千円 (188 千円)
- ・費用計 17,607 千円 (1,151 千円) うち事業費・事務費 11,356 千円 (1,773 千円)
- ・サービス活動外増減差額 166 千円 (-37 千円)
- ・経常増減差額 -13,431 千円 (-807 千円)

(2) 地域貢献活動 ⇒互恵互助の理念に基づいた活動

ア 実習受け入れ実績（延人数）

さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア	錦海リハ病院
656	1,248	808	754	1,732
北東京エリア	南東京エリア	西東京エリア		合計
357	821	478		<b>6,849</b>

イ 見学者受入実績（実人数）

法人本部	さかいエリア	よなごエリア	なんぶエリア	いなばエリア
524	47	366	100	290
錦海リハ病院	北東京エリア	南東京エリア	西東京エリア	合計
239	411	437	608	<b>3,022</b>

ウ ボランティア受け入れ実績（延人数）

エリア他	さかい	よなご	なんぶ	いなば	北東京	南東京	西東京	合計
受入人数	944	612	1,140	822	584	673	433	<b>5,208</b>

エ 認知症カフェ・交流会等（来場分）

エリア他	さかい	よなご	なんぶ	いなば	北東京	南東京	西東京
開催回数	60	14	23	7	30	63	34
来場者数	496	218	393	130	592	801	672
職員参加数	329	78	136	81	205	266	

オ 施設から出での活動

エリア他	さかい	よなご	なんぶ	いなば	北東京	南東京	西東京
活動回数	29	5	16	1	21	26	
利用者・職員数	140	50	199	2	841	336	

カ 町内会等での健康教室の開催（延人数）

エリア他	さかい	よなご	なんぶ	いなば	錦海リハ	北東京	南東京	西東京
活動回数	14	24	69	11	6		14	10
職員参加数	16	35	180	13	6		14	

キ 職員によるボランティア等

エリア他	さかい	よなご	なんぶ	いなば	北東京	南東京	西東京
清掃・防災等	27	87	271	116	29	69	
学校見守等	36	9	186	399			

(3) 法人減免状況

ア 社会福祉法人減免額

	事業所数	延人数	減免額	補助金額	実質減免額
特別養護老人ホーム	11	1,492	28,694,407	11,666,464	17,027,943
在宅サービス	22	668	2,335,018	429,810	1,905,208
<b>令和元年度 計</b>	<b>33</b>	<b>2,106</b>	<b>31,029,425</b>	<b>12,096,274</b>	<b>18,933,151</b>
平成30年度 計	29	2,060	31,179,234	12,456,623	18,722,611

イ 独自による取組の減免額（低所得者に対して食事代等の一部減免等）

<b>令和元年度</b>	<b>9 事業所</b>	<b>1,303,014 円</b>	前年度	10 事業所	1,345,490 円
--------------	--------------	--------------------	-----	--------	-------------

ウ 無料低額診療による低所得者への減免額（介護老人保健施設、リハビリ病院、診療所）

	老健さかい	老健なんぶ	老健いなば	診療所悠々	錦海リハ病院	減免額合計
<b>元年</b>	<b>2,897,616 円</b>	<b>1,756,778 円</b>	<b>3,778,708 円</b>	<b>203,890 円</b>	<b>1,520,945 円</b>	<b>10,157,937 円</b>
前年	2,731,770 円	1,555,603 円	3,416,618 円	105,480 円	1,726,607 円	9,536,078 円

エ 高齢者向け優良賃貸住宅の低所得者への減免額（アザレアコート、ケアホーム西大井）

減免額	補助金額	減免額合計
46,017,300 円	40,147,300 円	<b>5,870,000 円</b>

オ 生活支援ハウス事業への補てん額

	さかい	よなご	なんぶ	いなば	補てん額合計
R元年度	3,611,792 円	2,358,081 円	6,323,984 円	7,312,108 円	19,605,965 円
H30 年度	2,834,822 円	3,055,773 円	6,631,507 円	4,475,867 円	16,997,969 円

カ 特定施設人員基準に関する上乘せ介護費の減免額

減免額	補助金額	減免額合計
93,600,000 円	0	93,600,000 円

キ 地域活動等への寄付及び支援⇒地域公益事業の補てん含む

令和元年度 地域公益事業補てん	13,430,716 円	昨年度	12,623,587 円
-----------------	--------------	-----	--------------

ク 集計

	減免額	補助金額	実質減免額合計
令和元年度 合計	215,144,357 円	52,243,574 円	162,900,783 円
平成 30 年度 合計	211,123,358 円	52,517,623 円	158,605,735 円

(4) 地域包括事業の実績⇒2 事業所からの報告 (加茂包括・尚徳包括)

1) 米子市住吉・加茂地域包括センター

ア) 令和元年度の活動についての総括

地域で活動を続けているサロン支援を始め、新たなサロンの発足に協力を行いながら、各サロンや公民館での健康講座、体操教室を通して、地域住民に対して、米子市の重点取り組みでもある、フレイル対策への啓発等、エリア事業所内の協力を得ながら、健康寿命延伸に向けた実践活動を行った。

地域の薬局との連携強化、薬剤師会との協働により、居宅支援事業所・薬局・製薬会社・医療機関連携室の参加にてケアカフェを開催した。お互いの業務や制度について共通理解し、より連携出来るよう顔の見える関係作りにつなげ、次年度以降も継続して開催していくこととする。

加茂地区地域福祉推進委員会のメンバーとして、加茂地区 福祉のまちづくりプラン策定に参加。計画のテーマが決まり、分科会を立ちあげる段になり、新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けて、会の開催が延期となっている。会の再開を待って地域との活動を進めていく。

市が次年度からの重点取り組みとしている、自立支援型地域ケア会議の開催に向けて、先進地視察（群馬県前橋市）を実施。次年度は、市内7包括共同での取り組みとして、自立支援型地域ケア会議を実施する。

認知症や精神疾患（疑）等で受診・サービスにつながらないケースの実態把握を続ける中で、認知症高齢者と精神疾患を持つ子の世帯、高齢の親と生活能力のない子の経済的に困窮している世帯など、世帯全体の支援が必要なケースが増えており、介護保険制度だけでは支援が困難なケースもあり、各専門機関との連携が不可欠となっている。【平成 31 年度 障害

者等に関する地域支援モデル研究事業登録支援員等検討会】に登録支援員として参加し、事例を通して、障がい・こどもといった高齢分野以外の学びを深め、市が構想している総合相談支援体制に向けた、世帯単位の支援が行えるよう、職員で協力しながら実践活動を継続していく。

イ) 令和元年度活動実績

- ・総合相談業務（24時間相談受付体制）
- 地域住民実態把握（住吉地区：独居/高齢世帯対象 270件）
- 虐待ケース対応—緊急対応・カンファレンス等（17回）
- ・消費者被害防止啓発

\*介護予防ケアマネジメント

- ・介護予防支援(予防ケアマネジメント)（実人数：297人 請求総数：2735件）
- ・総合事業による予防マネジメント（実人数：232人 請求総数：1840件）
- ・介護保険未利用者—認定更新時状況確認
- ・米子市介護予防プラン点検

\*包括的・継続的ケアマネジメント（ケアマネジャー支援）

- ・指導・相談業務、困難事例カンファレンス等参加（63件）
- ・居宅介護支援事業所連絡会・勉強会・事例検討会（2回）
- ・米子市居宅支援事業所・包括支援センター 気づきの事例検討会
- ・米子市居宅支援事業所連絡会

\*認知症予防事業

- ・認知症スクリーニング検査 51名
- ・認知症理解啓発事業  
（絵本教室・高齢者疑似体験・車イス体験）19回
- ・認知症サポーター養成講座  
5か所 参加者 358名 メイト 17名

\*地域活動サポート事業

- ・地区講座連携支援（3地区—7回）各公民館・住吉地区老人クラブ連合
- ・地区サロン活動支援（29回）
- ・介護予防サポーター活動支援・講座参加（3回）
- ・地域支援体制構築 体力測定会（河崎地区）やって未来や塾・出前サロン等（32回）
- ・後期高齢者口腔歯科健診モデル事業2回  
（10/1 健診・個別指導・集団指導、1/17 フォローアップ講演）

\*各地域組織との連携・地域ネットワーク形成

\*地域密着型サービス事業所運営推進会議出席（隔月）

\*介護医療連携推進会議（定期巡回・随時対応型訪問介護看護：真誠会、エルフィス）

（6ヶ月毎）\*地域密着型小規模デイサービス（6ヶ月毎）

\*各種会議・研修会参加

- \* 緊急通報装置 作動確認・受信業務
- \* 米子市地域包括支援センター連絡会（毎月） 包括支援センター管理者会議（毎月）
- \* 米子市地域包括支援センター各部会出席
  - ・主任ケアマネ部会（毎月）、保健師部会（隔月・随時）・社会福祉士部会（隔月）
- \* 鳥取県西部地区圏域地域包括支援センター連絡会
- \* 鳥取県市町村認知症対応連絡会
- \* 認知症初期集中支援チーム活動
  - 米子市認知症サポートチーム員会議（7回）
  - サポートチーム員対応力向上研修（1回）

## 2) 米子市尚徳地域包括支援センター

### ア) 令和元年度の活動についての総括

家族形態の変化により高齢者の対応だけではなく、同居している家族（精神疾患、認知症等）の問題で受診やサービスの支援につながらないケースの対応、独居で身寄りがなく、経済的にも困っているケースの対応等相談ケースも多岐に渡っているが、今後も職員間で情報共有しながら協力して対応していく。

今年度は「地域ケアカフェ」に重点を置き、担当エリアの薬局の薬剤師、個人医院、製薬会社、サービス事業所、居宅を中心に医療介護の連携を強化した連絡会を年4回行い、顔の見える関係づくり、地域の社会資源の共有、民生委員さんとの連携、またチームでできることは何かを考えて次期には実践していく。今後もこの取組を包括が主催することで、顔の見える関係や地域作りのためにも次年度も継続開催を行うとする。

地域ケア推進会議について、尚徳地域（4地区）を対象に「優しい地域づくり」研修会を3回開催した。ボランティア、住民、民生委員、公民館等参加してもらい、地域の課題や自分達の地域についてワークショップを行った。講師にはさわやか財団よりきてもらい、指導もしてもらい課題提示をしてもらった。次期にも開催する。

地域活動については各サロン支援、2か所のオレンジカフェ、2か所の相談カフェを実施しており、地域住民の身近な立ち位置において相談等に繋げている。また年1回開催する「体力測定会」にてフレイル対象者の把握、介護予防教室へのお誘いなどに繋げることで、住民の健康づくり、フレイル対策を行っていく。

今年度の大きな取組みとして米子市よりモデル事業の委託を受けて永江地区の高齢者 1000人を対象に「ずっと元気にENJOY米子」のキャッチフレーズにて事業を行う。当初の目標は初回のフレイルチェックのスクリーニングで400人の目標が600人達成でき、住民の健康の高さまた包括としては、介護予防対象者の把握等もできこの事業をチャンスとしてとらえ職員、またエリアとして一丸となり取り組むことができた。次期には他の3地区でも展開できる準備をしていく。

### イ) 地域ネットワーク構築業務

- ・まちなか地域ケア会議開催：9回（個別）
- ・がいなケア会議参加：1回

- ・サロン活動支援（年間）
  - 成実地区           ・石井サロン 3回   ・奈喜良サロン 3回   ・新山サロン 2回
  - 五千石地区       ・福市ビタミンサロン 2回・八幡しゃべら会サロン 3回
  - 尚徳地区        ・榎原グリーンハイツ 2回
- ・支え愛カフェながえ       月2回開催 19回
- ・支え愛の店ながえ健康フェスティバル 1回（8/26）
- ・支え愛カフェいしい       月2回開催        22回
- ・五千石カフェ                毎月第3木開催 10回
- ・ショッピングリハビリ 共生ホームなるみ       毎週水曜日 50回開催 477人（延べ）
- ・後期高齢者口腔歯科健診モデル事業
  - 2回（10/17 健診・個別指導・集団指導、1/15 フォローアップ講演）
- ・優しい地域（まち）づくり研修 3回シリーズ（9/19. 11/21. 1/29）
- ・公民館祭参加
  - 尚徳公民館 11/3（介護相談・タッチパネル物忘れ検査・活動内容展示）
  - 永江公民館 11/3（介護相談・タッチパネル物忘れ検査・活動内容展示・GOGO体操）
  - 五千石公民館 10/27（介護相談・タッチパネル物忘れ検査・活動内容展示）
  - 成実公民館 10/27（介護相談・タッチパネル物忘れ検査・活動内容展示）
- ・公民館大学参加（地域健康づくり教室と共催）
  - 尚徳公民館 — 7/24 「権利擁護と制度」
  - 永江公民館 — 4/22 「これからの健康づくりのポイント」 7/4「おしっこの話」
  - 成実公民館 — 9/2「楽しく健康寿命を延ばそう」12/5「降っても散っても楽しい老後」
  - 五千石公民館— 5/17 「おしっこの話」7/5 「腰痛のための運動」
- ・体力測定会（尚徳地域包括）
  - 11/10（参加人数：43人）
  - 講演：フレイル予防のための運動
- ・やって未来や塾
  - 永江： 毎月第3水曜日 11回/年       成実： 毎月最終木曜日 12回/年
  - 五千石：毎月第4水曜日 11回/年
- ・来年度の地域健康づくり教室と公民館大学との共催について調整
  - 2月～3月4回（成実・尚徳・永江・五千石の各公民館にて）
- ・民生委員意見交換会
  - 4回（成実・尚徳・永江・五千石の各公民館にて）       4地区合同研修会
- ・地域サポーター支援
  - サポーター部会 20回
  - 石井3回 奈喜良3回 新山2回 八幡2回 五千石6回 永江2回 永江1区2回
  - 地域サポーター講座・フォローアップ参加 2回
- ・その他各種会議
  - 地域ケアカフェ4回（米子市主催）

グループホームなるみ運営推進会議 5回(2ヵ月に1回)  
 小規模多機能デイハウスごせんごく運営推進会議 5回(2ヵ月毎)  
 地域密着型特養運営推進会議 5回(2ヵ月毎)  
 地域密着型やわた橋デイサービス運営推進会議 1回  
 地域密着型レッツ倶楽部米子南リハビリテーション運営推進会議 2回  
 地域密着型デイサービスセンターわらしべ運営推進会議 1回  
 地域密着型認知症対応型デイサービスセンターいしい運営推進会議 1回  
 定期巡回回時訪問介護看護運営推進会議 1回

主任ケアマネ部会 12回 保健師部会 6回 社会福祉士部会 6回 他

ウ) 包括的継続的マネジメント業務

- ・ケアマネジャーからの日常相談から困難事例対応支援などの連携
- ・退院時カンファレンス
- ・居宅が決まるまでの相談対応・マネジメント・サービス調整・居宅選定の支援
- ・包括居宅連絡研修会 1回 ・カーシェアリング検討会 ・「優しい地域づくり」3回

エ) 広報活動

- ・一般高齢者施策(自治会回覧・公民館だより掲載を随時行う)
- ・地域包括支援センターの周知(サロンや老人会・民生委員会にて)
- ・五千石カフェ・支え愛カフェながえ・支え愛カフェいしいの周知と案内
- ・事務所に各種広報紙・お知らせコーナーを設置(常設)

主な広報紙…高齢者虐待相談・消費者被害相談・市報・  
 一般高齢者施策・各種制度・研修会など

オ) 介護予防事業

- ・総合事業利用の調整等

カ) 認知症予防事業

- ・ハイリスクアプローチ

タッチパネル実施人数: 89名(内訳: 公民館祭 52名 体力測定会 37名)

キ) フレイルモデル事業 8月26日キックオフ

<フレイルチェック実施>

地区集会所 25回、永江ささえ愛の店 17回、永江公民館 7回、訪問 1回、  
 なんぶ幸朋苑体力測定会 1回

ク) その他

- ・実習生受け入れ

米子医療センター看護学校現場実習 2名(4日)を5グループ受け入れ

米子北高等学校看護学科現場実習 2名(5日)を2グループ受け入れ

鳥大病院訪問看護師養成研修実習 1名(1日)を4回受け入れ

鳥取看護大学地域看護実習 4名(4日)を1回受け入れ

- ・車いす・高齢者疑似体験

成実小・五千石小・尚徳小・加茂小・福生東小・明道小・箕蚊屋小・淀江小・尚徳中・米子

高校のみ2回

- ・認知症サポーター講座

尚徳小・成美小・福生東小・淀江小・米子高校のみ2回

- ・日本認知症予防学会参加
- ・尚徳中学校区いきいきフェスティバル 11/17 尚徳中学校
- ・ながえ相談室毎週水・金曜日 10:00～12:00 包括職員対応、年間相談件数 49 件

## 8. 諸活動情報

### (1) 入所系事業所（デイハウスは登録人数）の稼働率の推移（稼働率：％）

前年比1ポイント以上 上昇 下降

特別養護老人ホーム	定員（人）	令和元年度	平成30年度	平成29年度
特養さかい	90	98.1	98.5	98.3
特養新さかい	64	99.0	97.3	99.3
特養みなと	29	97.0	98.2	98.8
よなご特養	74	99.4	98.0	98.6
きんかい特養	30	99.7	98.5	98.6
特養なんぶ	80	99.4	99.0	98.9
ユニット型特養なんぶ	24	99.1	99.1	97.9
特養新しいなば	50	99.4	99.4	99.2
特養にしまち	30	99.9	99.8	99.7
特養うきま	115	96.1	96.5	98.8
特養上石神井	40	95.0	—	—
短期入所生活介護	定員（人）	令和元年度	平成30年度	平成29年度
ショートステイ新さかい	16	65.3	79.7	86.5
ショートステイよなご	10	88.5	92.3	95.6
ショートステイきんかい	6	87.9	90.2	91.3
ショートステイなんぶ	16	92.8	89.9	90.9
ショートステイ新しいなば	20	88.0	88.9	82.4
ショートステイにしまち	10	94.3	95.6	98.7
ショートステイうきま	19	93.3	99.3	101.5
ショートステイ下落合	27	84.0	76.2	58.5
ショートステイ上石神井	4	0	—	—
シルバーステイ新砂	4	79.1	74.7	62.6
介護老人保健施設	定員（人）	令和元年度	平成30年度	平成29年度
介護老人保健施設さかい	50	97.2	92.5	92.8
介護老人保健施設なんぶ	36	83.2	87.5	89.0
ユニット型介護老人保健施設なんぶ	44	83.0	87.0	89.6

介護老人保健施設いなば幸朋苑	80	95.7	96.7	96.0
ユニット型介護老人保健施設いなば	20	93.6	95.3	97.3
ケアハウス	定員（人）	令和元年度	平成30年度	平成29年度
ケアハウスさかい	50	92.2	89.3	90.7
ケアハウスよなご	60	99.7	99.6	99.6
ケアハウスなんぶ	50	92.0	98.4	99.4
ケアハウスいなば幸朋苑	50	93.2	90.9	95.6
ケアハウス新しいなば幸朋苑	70	92.8	97.2	98.7
生活支援ハウス	定員（人）	令和元年度	平成30年度	平成29年度
生活支援ハウスさかい	20	76.5	70.2	89.7
生活支援ハウスよなご	20	97.8	87.8	91.2
生活支援ハウスなんぶ	20	92.0	94.3	88.2
生活支援ハウスいなば	20	99.6	100	99.0
グループホーム	定員（人）	令和元年度	平成30年度	平成29年度
グループホームせいどう	9	—	—	98.6
グループホームみなと	9	99.9	98.6	—
グループホームひので	18	99.9	99.7	99.5
グループホームあがりみち	18	98.0	98.9	98.1
グループホームかみごとう	27	98.6	98.2	98.8
グループホームかわさき	9	99.3	97.3	98.7
グループホームなるみ	27	99.4	98.4	98.8
グループホームはまさか	9	97.6	98.9	99.8
グループホーム新砂	9	97.3	97.6	98.4
デイハウス	定員（人）	令和元年度	平成30年度	平成29年度
デイハウスわたり	25	89.9	89.4	95.1
デイハウスあがりみち	25←29	92.5	86.5	86.2
デイハウスせいどう	25	97.6	89.7	—
デイハウスよねはら	25	84.0	91.2	76.0
デイハウスごせんごく	29	93.0	93.9	94.5
デイハウスくずも	25	84.6	90.7	84.4
デイハウスじゅんぷう	25	91.0	92.0	96.0
デイハウスむかいはら	27	83.5	88.9	88.9
デイハウス下落合	25	84.0	60.0	56.0
多機能ホーム新砂	29	90.2	93.1	89.1
高優賃（老人ホーム）	定員（人）	令和元年度	平成30年度	平成29年度
ビスターレわたり	10	93.5	89.9	87.1

ビスターレゴせんごく	10	98.7	92.2	88.2
高優賃アザレアコート	102	98.6	97.5	98.1
コーシャハイム向原	50	99.4	98.8	99.4
ケアホーム西大井	48	95.6	98.2	96.5
事業所名	定員（人）	令和元年度	平成30年度	平成29年度
錦海リハビリテーション病院	48	89.0	84.6	91.0

## 9. ふれあいの橋、5S運動及び苦情解決第三者委員会関係の活動

### (1) ふれあいの橋の会

本会はこうほうえん独自の組織で、エリア毎に〔利用者家族会・ボランティア活動者・公民館関係者・民生児童委員・等〕の地域代表を委員として構成し、エリア内全事業所を順に毎月1回訪問して開催している。施設内の現場の状況を始め、利用者・地域・職員の聞き取り等からの意見要望、サービス提供時での対応態度や施設の環境整備状況等も隅々迄観察し、気づいた事を評価し、改善への提言に努めている。尚、地域での施設に対する要望等の諸情報も話題にする。そうした会の様子を報告書にまとめて社内掲示板へ一斉発信して共有化を図っている。施設の実態を観察して単に批判するだけの会では無く、素晴らしい点があれば率直に認め褒めて頂いており、現場からは「こうほうえんを更に良くする為の応援団」として積極的に受け入れられている。問題点としては、今日の多忙化社会にあっては、各委員の献身的な善意でのボランティア精神に依頼しただけで、毎月出席して頂いての任務責任を負うことには年々困難さが増しており、継続するには何等かの対策が必要と想われる。

### (2) 5S運動〔整理・整頓・清潔・清掃・躰〕の実践強化

施設内の清掃関係を始め高木の剪定等のように危険性が高いものは基本的に専門業者に依頼している。それとは別に5S運動として、職員の自主的な活動として点検表（51項目に渡って網羅されている）の中で、例えば、週とか月に依って何点かに絞って計画的に取り組むようになってきている。但し、近年では職員も一層多忙化しており、本務のみで清掃関係に迄は目が行き届き難い面も出てきている。そうした状況下にあって、個人の気づきレベルとか本人が主体的にやり続けたいことがあればそれを承認している。此の取り組みは、日本の古典的な手法ではあるが、単に美化面に終始するだけでは無く、結果的により好い人間関係を自然と育み職場環境の構築に繋がり、整理整頓に見られるように仕事の効率化をも生み出している。何よりも、今日の業務上等での数多のストレス解消の為に、例えば飼育槽の世話とか、除草・清掃・後始末等を専門業者等に任せっぱなしにするだけでは無く、職場で必ずしも一斉に取り組まなくても、個人が自主的にやることで自らを癒す効果もあり、周囲もそうした姿を笑顔で見守り、感謝の言葉を発すれば励みにもなり、お互いが新たな喜びを見出せる好循環の増幅機会になるので、引き続き地道に推進していきたい。

### (3) 苦情解決第三者委員会

法人に対しての苦情発生の有無に関わらず、エリア毎に職員の委員会活動としても毎月開催している。その内容によっては〔生活委員会・心の健康委員会・リスクマネジメント委員

会・・・等}とも連携し、速やかに全社員へ共通理解するように周知徹底を図っている。苦情解決第三者委員を緊急招集しなくてはならないような大きなトラブル・事件等は近年では殆どみられない。それは、諸研修による職員教育が進み、最新の技術なり接遇向上等でのサービス提供に心掛けていることが大きい。そして、社会福祉法人としての使命を持って地域貢献事業活動を積極的に展開していることが、広く地域住民に理解されて信頼を得ていることも影響している。但し、今日の個人的な要求の中には、一般的な社会常識を逸脱したような、とんでもない我儘が飛び出して来る場合もあるので、早目に第三者委員とか公機関及び弁護士等と相談して調整しておくことが望ましい。不穏な状態が長引くと、何よりも該当職場なり職員個人が疲弊し切って仕舞い兼ねないので留意すること。その為にも、先ず職場内の風通しに澁みが出ないように日頃から気付いたことを言い合える関係作りに心掛けておかななくてはならない。いずれにせよ、大きな苦情が少ないという現象は喜ばしいことではあるが、「苦情⇒財産」との立場を取る法人としては、訴えとして表立った苦情申し出の回数は確かに少なくなっていることに甘んじているのでは無くて、地域とか個人へ向けて「苦情・提言等を積極的に掘り起こし探し出して行く謙虚な姿勢を持って情報収集！」に努めなければ、折角頂けるはずの苦情提言を財産化することには繋がらず、そのような損失にも気づかない恐れがある。

10. 監督庁監査結果

- ・所轄庁による実施指導等による文書指摘状況は5事業所の16件であった。前年比で実地指導の総件数が少なかったものの、事業所数及び件数とも減少した。
- ・その中で、うきまの就労支援事業において、前年に引き続き経営改善計画の実施及び過誤調整項目が4件あったことは、改善が求められる。
- ・鳥取県において、文書指摘にはなっていないが、細部に渡り会計基準の遵守を求められる。

(1) 鳥取県内事業所

	被監査 事業所	(うち書 面監査)	文書指摘		その他指導		なし事 業所数
			事業所数	指摘数	事業所数	指摘数	
※財政援助等監査	鳥取県内		なし				
① 介護保険実地指導監査	2		1	1	2	12	0
② 老人福祉施設指導監査	5	1	0	0	6	12	0
③ 地域密着型指導監査(市町村)	2		1	3	2	7	0
④ 児童福祉行政指導監査	3	2	0	0	1	3	2
⑤ 障害福祉サービス指導監査							
⑥ 無料低額事業指導監査	3		0	0	0	0	3
<b>鳥取県 合計</b>	<b>15</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>10</b>	<b>34</b>	<b>5</b>

(2) 東京都内事業所

	被監査 事業所	文書指摘		過誤調整 項目数	備考
		事業所数	指摘数		

※財政援助等監査	東京都内	なし			
・介護保険実地指導監査					
・児童福祉行政指導監査					
・障害福祉サービス指導監査	1	1	8	4	経営改善計画書の提出
① 東京都福祉保健局実地監査 計	1	1	8	4	
※財政援助等監査（区内事業所毎）					
・介護保険実地指導監査	2	1	2	0	
・児童福祉行政指導監査	2	2	2	0	
② 区健康福祉部実地監査 計	4	3	4	0	

1 1. 法人事業概要⇒⇒ 老人福祉法による表示

(1) 第1種社会福祉事業

(令和2年3月31日現在)

事業開始年月日	施設種別	施設名	定員・人
昭和62年4月1日	特別養護老人ホーム	さかい幸朋苑	90
平成5年4月1日		よなご幸朋苑	74
平成8年8月8日		なんぶ幸朋苑	80
平成26年4月1日	地域密着型	ユニット型 なんぶ幸朋苑	24
平成12年10月1日		新しいなば幸朋苑	50
平成18年5月1日		きんかい幸朋苑	30
平成18年6月1日		新さかい幸朋苑	64
平成19年4月1日		うきま幸朋苑	115
平成24年7月2日		にしまち幸朋苑	30
平成25年11月1日	地域密着型	みなと幸朋苑	29
令和元年10月1日		上石神井幸朋苑	40
	(介護老人福祉施設)	(小計)	(626)
平成4年4月1日	軽費老人ホーム	ケアハウスさかい幸朋苑	26
平成7年7月14日	[ケアハウス(特定除く)]	ケアハウスいなば幸朋苑	50
平成8年4月9日		ケアハウスよなご幸朋苑	60
平成11年4月1日		ケアハウスなんぶ幸朋苑	26
平成12年4月1日		ケアハウス新しいなば幸朋苑	41
	(ケアハウス・特定除く)	(小計)	(203)

(2) 第2種社会福祉事業

事業開始年月日	施設種別	施設名	定員・人
平成5年4月1日	老人短期入所事業	よなご幸朋苑	10
平成8年8月8日	[ショートステイ]	なんぶ幸朋苑	16

平成 12 年 4 月 1 日		新しいなば幸朋苑	20
平成 18 年 5 月 1 日		きんかい幸朋苑	6
平成 18 年 6 月 1 日		新さかい幸朋苑	16
平成 24 年 7 月 2 日		にしまち幸朋苑	10
平成 19 年 4 月 1 日		うきま幸朋苑	19
平成 29 年 4 月 1 日		下落合幸朋苑	27
令和元年 10 月 1 日		上石神井幸朋苑	4
平成 24 年 6 月 1 日	シルバーステイ【委託事業】	シルバーステイしんすな幸朋苑	4
	(ショートステイ)	(小計)	(132)
昭和 62 年 10 月 1 日	老人デイサービス事業	デイサービスセンターさかい幸朋苑	44
平成 7 年 4 月 1 日	[デイサービスセンター]	デイサービスセンターいなば幸朋苑	30
平成 8 年 8 月 8 日		デイサービスセンターなんぶ幸朋苑	40
平成 10 年 4 月 1 日		鳥取市北デイサービスセンター	40
平成 11 年 7 月 1 日		デイサービスセンターかわさき	24
平成 18 年 4 月 1 日		デイサービスセンター・アザレアコート	40
平成 18 年 4 月 25 日		いきいきデイはまなす	月～土 30、日 15
平成 18 年 6 月 8 日		デイサービスセンター新さかい幸朋苑	32
平成 18 年 5 月 1 日		デイサービスセンターとのえの家	10
平成 22 年 10 月 1 日		デイサービス暖だん倶楽部	AM18、PM15
平成 29 年月日		デイサービスセンターよなご幸朋苑	30
平成 19 年 4 月 1 日		デイサービスセンターうきま幸朋苑	30
	(デイサービスセンター)	(小計)	(368)
平成 18 年 10 月 1 日	[認知症対応型デイ	デイサービスセンターさかい幸朋苑	12
平成 27 年 4 月 1 日	サービスセンター]	デイサービスセンターいしい	12
平成 18 年 4 月 1 日		鳥取市北デイサービスセンター	12
	(認知症対応型デイ)	(小計)	(36)
平成 18 年 4 月 1 日	小規模多機能型居宅介護事業	デイハウスくずも	25
平成 19 年 10 月 15 日	[デイハウス]	デイハウスあがりみち	29
平成 20 年 1 月 21 日		デイハウスじゅんぷう	25
平成 22 年 8 月 17 日		デイハウスわたり	25
平成 23 年 4 月 1 日		デイハウスごせんごく	29
平成 29 年 4 月 1 日		デイハウスよねはら	25
平成 30 年 4 月 1 日		デイハウスせいどう	25
平成 24 年 6 月 1 日	【指定管理】	多機能ホーム新砂	29
平成 26 年 4 月 1 日	[デイハウス]	デイハウスむかいはら	27
平成 29 年 4 月 1 日		デイハウス下落合	25
	(デイハウス)	(小計)	(239)

平成 11 年 10 月 1 日	生活支援ハウス	なんぶ幸朋苑	20
平成 12 年 10 月 1 日		よなご幸朋苑	20
平成 14 年 3 月 1 日		いなば幸朋苑	20
平成 15 年 4 月 1 日		さかい幸朋苑	20
	(生活支援ハウス)	(小計)	(80)
平成 10 年 6 月 1 日	認知症対応型老人	グループホームかわさき	9
平成 11 年 9 月 1 日	共同生活介護援助事業	グループホームはまさか	9
平成 16 年 4 月 1 日	[グループホーム]	グループホームひので	18
平成 16 年 4 月 1 日		グループホームかみごとう	27
平成 16 年 4 月 1 日		グループホームなるみ	27
平成 19 年 10 月 15 日		グループホームあがりみち	18
平成 30 年 1 月 22 日		グループホームみなと	9
平成 24 年 6 月 1 日	【指定管理】	グループホーム新砂	9
	(グループホーム)	(小計)	(126)
平成 2 年 4 月 1 日	老人居宅介護等事業	訪問介護事業所さかい幸朋苑	
平成 8 年 4 月 9 日	[ホームヘルプ]	訪問介護事業所よなご幸朋苑	
平成 8 年 8 月 8 日		訪問介護事業所なんぶ幸朋苑	
平成 24 年 7 月 2 日		訪問介護事業所にしまち幸朋苑	
平成 25 年 10 月 1 日		訪問介護事業所むかいほら	
平成 24 年 4 月 11 日	定期巡回随時訪問介護看護事業	訪問介護事業所なんぶ幸朋苑	
平成 25 年 1 月 1 日		訪問介護事業所さかい幸朋苑	
平成 26 年 4 月 1 日	定期巡回随時訪問介護看護事業	定期巡回・随時訪問介護看護事業所むかいほら	
平成 18 年 3 月 21 日	無料低額診療事業	錦海リハビリテーション病院	48
平成 24 年 7 月 2 日	無料低額診療事業	にしまち診療所 悠々	
平成 4 年 4 月 1 日	老人保健施設	さかい幸朋苑	50
平成 7 年 7 月 17 日		いなば幸朋苑	80
平成 26 年 4 月 1 日		ユニット型 いなば幸朋苑	20
平成 8 年 8 月 8 日		なんぶ幸朋苑	36
平成 26 年 4 月 1 日		ユニット型 なんぶ幸朋苑	44
	(介護老人保健施設)	(小計)	(230)
平成 18 年 4 月 1 日	(病院みなし認可)	錦海リハビリテーション病院	
平成 4 年 4 月 1 日	短期入所療養介護事業	介護老人保健施設さかい幸朋苑	
平成 7 年 7 月 17 日		介護老人保健施設いなば幸朋苑	
平成 8 年 8 月 8 日		介護老人保健施設なんぶ幸朋苑	
平成 14 年 4 月 1 日	認定子ども園	キッズタウンかみごとう保育園	129
平成 16 年 4 月 1 日	保育所	キッズタウン第2保育園	45
平成 25 年 4 月 1 日	認定子ども園	キッズタウンさくら保育園	120

平成 19 年 4 月 1 日	保育所	キッズタウンうきま保育園	120
平成 19 年 4 月 1 日	(夜間) 保育所	キッズタウンうきま夜間保育園	30
平成 21 年 3 月 1 日	保育所	キッズタウンにしおおい	100
平成 23 年 4 月 1 日	保育所	キッズタウン東十条保育園	90
平成 24 年 6 月 1 日	保育所 【指定管理】	新砂保育園	119
平成 25 年 4 月 1 日	保育所 【指定管理】	岩淵保育園	152
平成 26 年 4 月 1 日	保育所	キッズタウンむかいはら保育所	100
平成 29 年 4 月 1 日	保育所	キッズタウン下落合保育所	131
	(定員を有する保育事業)	(小計)	(1, 136)
平成 14 年 4 月 1 日	地域子育て支援センター	キッズタウンかみごとう保育園	
平成 23 年 4 月 1 日	児童デイサービス	キッズタウンあとリエ	10
平成 19 年 4 月 1 日	障害福祉サービス事業	なんぶ幸朋苑	
平成 19 年 4 月 1 日	[居宅介護・重度訪問介護・	さかい幸朋苑	
平成 19 年 4 月 1 日	生活介護等]	よなご幸朋苑	
平成 19 年 4 月 1 日	就労継続支援 A 型	うきま幸朋苑	12

(3) 公益事業

事業開始年月日	施設種別	施設名	定員・人
平成 4 年 7 月 31 日	指定老人訪問看護事業	訪問看護ステーションさかい幸朋苑	
平成 7 年 7 月 17 日		訪問看護ステーションいなば幸朋苑	
平成 8 年 8 月 8 日		訪問看護ステーションなんぶ幸朋苑	
平成 12 年 4 月 1 日	福祉用具貸与事業	だんだん倶楽部	
平成 18 年 4 月 1 日	福祉用具販売事業	だんだん倶楽部	
平成 12 年 4 月 1 日	指定居宅介護支援事業	ケアプランセンターさかい	
平成 12 年 4 月 1 日		ケアプランセンターかわさき	
平成 12 年 4 月 1 日		ケアプランセンターなんぶ	
平成 12 年 4 月 1 日		ケアプランセンターいなば	
平成 12 年 4 月 1 日		ケアプランセンター新しいなば	
平成 18 年 4 月 1 日	地域包括支援センター受託事業	米子市尚徳地域包括支援センター	
平成 18 年 4 月 1 日		米子市住吉・加茂地域包括支援センター	
	[シルバーハウジング]	さかい幸朋苑	
	[シルバーハウジング]	いなば幸朋苑	
平成 18 年 4 月 1 日	高齢者向け優良賃貸住宅	アザレアコートこうほうえん	62
平成 23 年 4 月 1 日	有料老人ホーム	ビスターレわたり	10
平成 23 年 4 月 1 日	有料老人ホーム	ビスターレごせんごく	10
平成 24 年 11 月 22 日	サービス付き高齢者向け住宅	コーシャハイム向原	50
	(高齢者住宅)	(小計・室)	(132)
平成 14 年 4 月 1 日	特定施設入居者生活介護事業	ケアハウスさかい幸朋苑	24

平成 18 年 4 月 1 日		アザレアコート	40
平成 14 年 4 月 1 日		ケアハウスなんぶ幸朋苑	24
平成 12 年 10 月 1 日		ケアハウス新しいなば幸朋苑	29
平成 21 年 3 月 1 日		ケアホームにしおおい幸朋苑	48
	(特定施設入居者生活介護)	(小計)	(165)
平成 12 年 4 月 1 日	通所リハビリテーション事業	さかい幸朋苑	50
平成 12 年 4 月 1 日	[デイケア]	なんぶ幸朋苑	37
平成 12 年 4 月 1 日		なんぶ幸朋苑 (介護予防)	30
平成 12 年 4 月 1 日		いなば幸朋苑	45
平成 18 年 4 月 1 日	(病院みなし認可)	錦海リハビリテーション病院	32
平成 24 年 7 月 2 日		にしまち幸朋苑	20
	(デイケア)	(小計)	(214)
平成 26 年 6 月 1 日	訪問リハビリテーション事業	いなば幸朋苑	

## 12. 役員名簿

### (1) 理事

氏 名	(ふりがな)	生年月日	役職名・呼称	就任日
廣江 研	(ひろえ けん)	昭和16年2月18日	理事・理事長	昭和61年7月3日
廣江 晃	(ひろえ こう)	昭和44年2月13日	理事・副理事長	平成11年5月23日
加藤 一吉	(かとう かずよし)	昭和 5 年 3 月 12 日	理事・総合施設長	平成8年7月21日
川尻 良夫	(かわじり よしお)	昭和 32 年 6 月 27 日	理事・東京事業本部長	平成25年12月1日
永田 壽子	(ながた ひさこ)	昭和21年12月22日	理事・教育研修部長	平成18年7月4日
松本 恭治	(まつもと きょうじ)	昭和26年3月27日	理事・総合施設長	平成26年6月1日
角田 賢	(すみた さとし)	昭和40年11月25日	理事・病院長	平成29年6月22日
石水 正奉	(いしみず まさとも)	昭和 19 年 6 月 12 日	常勤監事	平成19年7月1日
坂口 千加広	(さかぐち ちかひろ)	昭和20年9月17日	監事・公認会計士	平成29年6月22日
小林 達子	(こばやし たつこ)	昭和14年12月19日	常勤監事	令和元年7月1日

### (2) 評議員

氏 名	(ふりがな)	生年月日	役職名・呼称	就任日
別所 清平	(べっしょ きよたか)	昭和16年4月16日	みずほ米穀株式会社社長	平成29年4月1日

安田 亨	(やすだ とおる)	昭和16年10月17日	安田歯科医院長	平成29年4月1日
石黒 豊	(いしぐろ ゆたか)	昭和12年2月16日	元鳥取県議会議員	平成29年4月1日
高松 武美	(たかまつ たけみ)	昭和14年8月24日	元施設長	平成29年4月1日
足立 利喜雄	(あだち ときお)	昭和11年10月19日	元鳥取県議会議員	平成29年4月1日
岡 實道	(おか じつどう)	昭和12年4月2日	要玄寺住職	平成29年4月1日
坂田 政久	(さかた まさひさ)	昭和19年1月24日	元住吉公民館館長	平成29年4月1日
古瀬 清夫	(ふるせ きよお)	昭和15年11月16日	老健仁風荘施設長	平成29年4月1日
佐賀 崇弘	(さが たかひろ)	昭和13年8月15日	大井地区町会連合会常務理事	平成29年4月1日
鈴木 将雄	(すずき まさお)	昭和15年7月21日	北区東十条3丁目町会長 北区青少年協議会副会長	平成30年7月2日

13. 各エリアの令和元年度事業報告書（別紙）

14. 各保育所の令和元年度事業報告（別紙）



社会福祉法人 こうほうえん

---

2020年6月11日

社会福祉法人こうほうえん

〒684-0063 鳥取県境港市誠道町 2083 番地

法人本部事務局

〒683-0853 鳥取県米子市両三柳 1400

TEL (0859) 24-3111 FAX (0859) 24-3113

---